

指定管理者制度導入施設 令和3年度モニタリング最終評価

No.	施設名	指定期間	指定管理者名	指定管理者自己評価 (総合評価)	所管課評価 (総合評価)	最終評価 (総合評価)
1	熊川地域体育館	平成31年4月1日 ～令和6年3月31日	福生市スポーツ推進グループ	A	A	A
	福生地域体育館			A	A	A
2	福生市営福生駅西口駐車場	平成31年4月1日 ～令和6年3月31日	福生市商工会	A	A	A
3	福生市自転車駐車場	平成31年4月1日 ～令和6年3月31日	センターサイクル福生 共同事業体	A	A	A
4	福生市福祉センター	平成31年4月1日 ～令和6年3月31日	社会福祉法人 福生市社会福祉協議会	/	/	/
	老人福祉センター			A	A	A
	福祉センター			A	A	A
5	福生市営プール	平成30年4月1日 ～令和5年3月31日	有限会社ブイフィールド	A	A	A
6	田園児童館(田園会館含む)	平成29年4月1日 ～令和4年3月31日	特定非営利活動法人 ワーカーズコープ	A	A	A
	武蔵野台児童館			A	A	A
	熊川児童館			A	A	A
	(学童)田園クラブ			A	A	A
	(学童)武蔵野台クラブ ・第2武蔵野台クラブ			A	A	A
	(学童)熊川クラブ			A	A	A
7	福生市民会館	平成31年4月1日 ～令和6年3月31日	株式会社コンベンション リンケージ	A	A	A
8	扶桑会館	平成31年4月1日 ～令和6年3月31日	福生市商工会	A	A	A

評価判定基準

(様式5) 指定管理業務総括評価書について

《評価基準》

S(優良) = 協定書等を遵守し(協定書等に従い)、その水準よりも優れた内容である場合  
(数値換算では、105%以上)

A(良好) = 協定書等を遵守し(協定書等に従い)、その水準に概ね沿った内容である場合  
(数値換算では、95%以上～105%未満)

B(課題あり) = 協定書等を遵守しているが(協定書等に従っているが)、内容の一部に課題がある場合  
(数値換算では、75%以上～95%未満)

C(要改善) = 協定書等を遵守しておらず(協定書等に反しており)、内容に改善が必要な場合  
(数値換算では、75%未満)

《総括》

S(優良) = 評価基準がすべてA以上であり、かつSが過半数以上である。

A(良好) = 評価基準がすべてB以上であり、かつAが以上が8割以上である。

B(課題あり) = 評価基準がすべてB以上である。

C(要改善) = 評価基準にCが含まれている。

《総合評価及び最終評価》

S(優良) = 《総括》がすべてA以上であり、かつ市が求める水準よりも優れた取組みをしている場合

A(良好) = 《総括》がすべてA以上である。

B(課題あり) = 《総括》にBが含まれており、取組みの内容の一部に課題が見られる場合。

C(要改善) = 《総括》にCが含まれており、取組みの内容に改善が必要な場合。

指定管理業務総括評価書（令和3年度）

施設名	熊川地域体育館
指定管理者名	福生市スポーツ推進グループ
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日

※(記入者)自己評価…指定管理者 所管評価…スポーツ推進課 最終評価…福生市行政改革推進本部

評価項目	評価基準	自己評価	所管評価	備考 (※所管評価)	最終評価
1 実施水準に係る評価項目	人員体制	(1)業務基準に即し、人員を過不足なく配置している。	A	A	
		(2)必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	A	A	
		(3)計画的に研修等を実施している。	A	A	
		(4)業務の執行体制が、明確に定められている。	A	A	
	外部委託	(1)協定書等に基づき適切な委託契約が行われている。	A	A	
		(2)外部委託事業者に対して法令、協定書等を遵守させている。	A	A	
	法令等遵守	(1)法令、条例等に基づき、必要な点検、報告等を行っている。	A	A	
	個人情報保護	(1)個人情報保護に関する規程が整備されている。	A	A	
		(2)個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	A	A	
	情報公開	(1)協定書等に従い、情報を適切に管理している。	A	A	
	管理記録	(1)業務日誌等を適切に整備、保管している。	A	A	
		(2)点検、修繕等の履歴が適切に記録・保管されている。	A	A	
	連絡調整	(1)協定書等に従い、各種報告書を遅滞なく市に提出している。	A	A	
		(2)市、関係団体等との連絡調整を適切に行っている。	A	A	
	緊急対応	(1)事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。	A	A	
		(2)定期的に避難訓練等が実施されている。	A	A	
		(3)緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告を行っている。	A	A	
		(4)避難通路には障害物が置かれていない。	A	A	
(5)加入しなければならない保険に加入している。		A	A		
(6)マニュアルが整備されている。		A	A		
《1総括》	実施水準に関する評価【20項目】	A	A		A
2 運営水準に係る評価項目	施設管理	(1)協定書等に従い、開所日、開所時間等を遵守している。	A	A	
		(2)事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。	A	A	
	利用者対応	(1)受付、案内等を迅速かつ適切に行っている。	A	A	
		(2)利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。	A	A	
		(3)言葉遣い、態度、服装等の接遇について適切である。	A	A	
		(4)利用者の平等な利用が確保されている。	A	A	
	事業運営	(1)年間計画書に即し、事業を実施している。	A	A	
		(2)業務内容は利用者・地域ニーズが反映されている。	A	A	
		(3)業務内容がサービス水準の向上に寄与している。	A	A	
		(4)業務の充実に向けて、内容を工夫している。	A	A	
	維持管理	(1)仕様書等に従い、清掃、警備、衛生管理を適切に行っている。	A	A	
		(2)仕様書等に従い、施設・設備の保守管理を適切に行っている。	A	A	
		(3)備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。	A	A	
		(4)協定書等に従い、適切に修繕を行い、市に報告している。	A	A	
		(5)修繕台帳が整備されている。	A	A	
	環境配慮	(1)省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされている。(F-e)	A	A	
	広報活動	(1)事業内容の告知・PRが適切に行われている。	A	A	
		(2)広報等の情報を適切に市へ報告をしている。	A	A	
苦情等対応	(1)苦情、要望等に対して迅速かつ適切に対応している。	A	A		
	(2)苦情、要望等を整理し、遅滞なく市に報告している。	A	A		
事故等対応	(1)事故が起こった場合、迅速かつ適切に対応している。	A	A		
	(2)必要な損害賠償責任保険等の加入を行っている。	A	A		

評価項目	評価基準	自己評価	所管評価	備考 (※所管評価)	最終評価	
2 運営水準に係る評価項目	利用者アンケート	(1)アンケート調査を実施し、その結果を速やかに市に報告している。	A	A		
		(2)アンケート調査結果を施設の利用、事業内容等に反映させている。	A	A		
	利用状況	(1)利用者数、利用率等は、適正な水準にある。	A	A		
	《2総括》	運営水準に関する評価【25項目】	A	A		A
3 収支等	経理事務	(1)専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	A	A		
	予算執行	(1)収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	A	A		
	経費縮減	(1)経費が縮減され、又はその縮減に向けた努力を行っている。	A	A		
	使用料等	(1)使用料等の収納は適切に執行されている。	A	A		
	収支状況	(1)収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	A	A		
	《3総括》	収支等に関する評価【5項目】	A	A		A
4 総合評価	「1実施水準」「2運営水準」「3収支等」の《総括》による総合評価	A	A		A	
5 特記事項 (評価分析、 成果、課題等)	<p>(自己評価)</p> <p>事業計画書に基づき、人員配置や研修等を行っています。外部委託や法令点検等は、協定書や法令等に基づき、適切に行っています。個人情報に関する書類は適切に管理し、漏洩防止に努めています。緊急時における連絡体制を構築し、迅速に対応しています。適切な維持管理により、安全な施設管理を行っています。利用者サービスの向上に努めております。広報や、環境配慮に向けた活動を積極的に行っています。利用者アンケートを適宜行い、利用者満足度の向上に努めています。金銭管理や収支報告は適切に行っています。</p> <p>令和3年度熊川地域体育館では利用者の回復を目標に、規制の見直しを行いながら館内掲示、広報、HPやTwitterを活用した情報発信などの頻度と質を高め、安心・安全な運営とサービスの向上に努めました。市内外施設より多数の新規利用者がいらっしゃいましたが、丁寧な接客と消毒作業などで、大きなトラブルやコロナ感染等もなく終えることができました。</p>		<p>(所管評価)</p> <p>【実施水準に関する評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・業務基準に則し、必要な資格を有した人員が過不足なく配置されている。</li> <li>・施設維持に係る法令点検等も適切に実施されている。</li> <li>・業務日誌等は適切に保管されており、個人情報に関する書類は施錠できる書棚に安全に保管されている。</li> <li>・緊急時の対策は、連絡体制やマニュアルが整備されている。</li> </ul> <p>【運営水準に関する評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・業務基準及び協定書に則し、適正な施設管理、事業運営を行っており、利用者サービスの向上に努めている。</li> <li>・狭いながらもトレーニング機器を備えたスペースを設け、トレーニング利用者にも対応している。</li> <li>・館内の節電・節水等の環境配慮の取り組みを積極的に行っている。</li> </ul> <p>【収支等に関する評価】</p> <p>金銭管理・収支報告は適正に行われている。</p> <p>【総合評価】</p> <p>全体的に施設の管理・運営は環境等にも配慮され、適正に行われている。令和3年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、例年と比べ利用者数は減少しているが、感染症対策を行ったうえで教室開催等を行っている。今後も感染状況を鑑み、規制の見直しを行いながら、利用者の満足度向上と利用者数アップに繋がることを期待したい。</p>			
	<p>(最終評価)</p> <p>適切な人員配置、施設維持に係る法令点検の実施、個人情報の厳格な管理の実施等、適正で安全な施設管理及び事業運営が行われており、利用者サービスの向上や積極的な環境配慮への取組に努めている点について評価できる。</p> <p>また、令和3年度は、利用者数の回復を目指して、新型コロナウイルス感染症の対策を時期に応じて変化させ、サービスの最適化を図っており、利用者数は減少したものの、情報発信の頻度や様々な媒体での発信を通じて、市民に周知を行っている取組も評価できる。</p> <p>おおむね協定書を遵守した事業運営ができていることから、最終評価は「A」とした。</p>					

※各評価項目において、S評価及びB又はC評価とした場合、その理由を特記事項欄等に必ず記入してください。

※指定管理者の自己評価と、所管部署の所管評価が異なる場合は、その理由を特記事項欄等に必ず記入してください。

指定管理業務総括評価書（令和3年度）

施設名	福生地域体育館
指定管理者名	福生市スポーツ推進グループ
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日

※(記入者)自己評価…指定管理者 所管評価…スポーツ推進課 最終評価…福生市行政改革推進本部

評価項目	評価基準	自己評価	所管評価	備考 (※所管評価)	最終評価	
1 実施水準に係る評価項目	人員体制	(1)業務基準に即し、人員を過不足なく配置している。	/	/		/
		(2)必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	/	/		/
		(3)計画的に研修等を実施している。	A	A		/
		(4)業務の執行体制が、明確に定められている。	A	A		/
	外部委託	(1)協定書等に基づき適切な委託契約が行われている。	A	A		/
		(2)外部委託事業者に対して法令、協定書等を遵守させている。	A	A		/
	法令等遵守	(1)法令、条例等に基づき、必要な点検、報告等を行っている。	A	A		/
	個人情報保護	(1)個人情報保護に関する規程が整備されている。	A	A		/
		(2)個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	A	A		/
	情報公開	(1)協定書等に従い、情報を適切に管理している。	A	A		/
	管理記録	(1)業務日誌等を適切に整備、保管している。	A	A		/
		(2)点検、修繕等の履歴が適切に記録・保管されている。	A	A		/
	連絡調整	(1)協定書等に従い、各種報告書を遅滞なく市に提出している。	A	A		/
		(2)市、関係団体等との連絡調整を適切に行っている。	A	A		/
	緊急対応	(1)事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。	A	A		/
		(2)定期的に避難訓練等が実施されている。	A	A		/
		(3)緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告を行っている。	/	/		/
		(4)避難通路には障害物が置かれていない。	A	A		/
		(5)加入しなければならない保険に加入している。	A	A		/
		(6)マニュアルが整備されている。	A	A		/
《1総括》	実施水準に関する評価【20項目】	A	A		A	
2 運営水準に係る評価項目	施設管理	(1)協定書等に従い、開所日、開所時間等を遵守している。	/	/		/
		(2)事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。	A	A		/
	利用者対応	(1)受付、案内等を迅速かつ適切に行っている。	/	/		/
		(2)利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。	/	/		/
		(3)言葉遣い、態度、服装等の接遇について適切である。	/	/		/
		(4)利用者の平等な利用が確保されている。	/	/		/
	事業運営	(1)年間計画書に即し、事業を実施している。	/	/		/
		(2)業務内容は利用者・地域ニーズが反映されている。	/	/		/
		(3)業務内容がサービス水準の向上に寄与している。	/	/		/
		(4)業務の充実に向けて、内容を工夫している。	/	/		/
	維持管理	(1)仕様書等に従い、清掃、警備、衛生管理を適切に行っている。	A	A		/
		(2)仕様書等に従い、施設・設備の保守管理を適切に行っている。	A	A		/
		(3)備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。	A	A		/
		(4)協定書等に従い、適切に修繕を行い、市に報告している。	A	A		/
		(5)修繕台帳が整備されている。	A	A		/
	環境配慮	(1)省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされている。(F-e)	A	A		/
	広報活動	(1)事業内容の告知・PRが適切に行われている。	/	/		/
		(2)広報等の情報を適切に市へ報告をしている。	A	A		/
	苦情等対応	(1)苦情、要望等に対して迅速かつ適切に対応している。	A	A		/
		(2)苦情、要望等を整理し、遅滞なく市に報告している。	A	A		/
事故等対応	(1)事故が起こった場合、迅速かつ適切に対応している。	/	/		/	
	(2)必要な損害賠償責任保険等の加入を行っている。	A	A		/	

評価項目	評価基準	自己評価	所管評価	備考 (※所管評価)	最終評価	
2 運営水準に係る評価項目	利用者アンケート	(1)アンケート調査を実施し、その結果を速やかに市に報告している。	/	/		/
		(2)アンケート調査結果を施設の利用、事業内容等に反映させている。	/	/		/
	利用状況	(1)利用者数、利用率等は、適正な水準にある。	/	/		/
	《2総括》	運営水準に関する評価【25項目】	A	A		A
3 収支等	経理事務	(1)専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	A	A		/
	予算執行	(1)収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	A	A		/
	経費縮減	(1)経費が縮減され、又はその縮減に向けた努力を行っている。	A	A		/
	使用料等	(1)使用料等の収納は適切に執行されている。	A	A		/
	収支状況	(1)収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	A	A		/
	《3総括》	収支等に関する評価【5項目】	A	A		A
4 総合評価	「1実施水準」「2運営水準」「3収支等」の《総括》による総合評価	A	A		A	
5 特記事項 (評価分析、 成果、課題等)	<p>(自己評価)</p> <p>事業計画書に基づき、研修等を行っています。 外部委託や法令点検等は、協定書や法令等に基づき、適切に行っています。 個人情報に関する書類は適切に管理し、事故防止に努めています。 緊急時における連絡体制を構築し、適切に対応しています。 適切な維持管理により、安全な施設管理を行っています。 金銭管理や収支報告は適切に行っています。</p> <p>令和3年度の福生地域体育館は新型コロナウイルスワクチン大規模接種会場として1年を通し休館となりました。4年度以降も接種会場として運営が決定しております。運営再開した際には独自事業の参加者増を目標に子供対象教室増や、HP・Twitterを利用した広報活動を行い、サービスの向上に努めていきたいと考えております。</p>		<p>(所管評価)</p> <p>【実施水準に関する評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>施設維持に係る法令点検等も適切に実施されている。</li> <li>業務日誌等は適切に保管されており、個人情報に関する書類は施錠できる書棚に安全に保管されている。</li> <li>緊急時の対策は、連絡体制やマニュアルが整備されている。</li> </ul> <p>【運営水準に関する評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>業務基準及び協定書に則し、適正な施設管理を行っている。</li> </ul> <p>【収支等に関する評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>金銭管理・収支報告は適正に行われている。</li> </ul> <p>【総合評価】</p> <p>全体的に施設の管理は適正に行われている。令和3年度は新型コロナウイルスワクチン接種会場となっているが、運営再開した際には、感染状況を鑑み、規制の見直しを行いながら、利用者の満足度向上と利用者数アップに繋がることを期待したい。</p>			
	<p>(最終評価)</p> <p>施設維持に係る法令点検の実施や個人情報の厳格な管理の実施等、適正で安全な施設管理が行われている点については、評価できる。 また、令和3年度は、1年間を通して新型コロナウイルスワクチン接種会場となっていたため事業の実施はできていない状況だった。その他、おおむね協定書を遵守した運営ができていることから、最終評価は「A」とした。</p>					

※各評価項目において、S評価及びB又はC評価とした場合、その理由を特記事項欄等に必ず記入してください。

※指定管理者の自己評価と、所管部署の所管評価が異なる場合は、その理由を特記事項欄等に必ず記入してください。

指定管理業務総括評価書（令和3年度）

施設名	福生市営福生駅西口駐車場
指定管理者名	福生市商工会
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日

※(記入者)自己評価…指定管理者 所管評価…道路下水道課 最終評価…福生市行政改革推進本部

評価項目	評価基準	自己評価	所管評価	備考 (※所管評価)	最終評価
1 実施水準に係る評価項目	人員体制	(1)業務基準に即し、人員を過不足なく配置している。	A	A	
		(2)必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	/	/	
		(3)計画的に研修等を実施している。	/	/	
		(4)業務の執行体制が、明確に定められている。	A	A	
	外部委託	(1)協定書等に基づき適切な委託契約が行われている。	A	A	
		(2)外部委託事業者に対して法令、協定書等を遵守させている。	A	A	
	法令等遵守	(1)法令、条例等に基づき、必要な点検、報告等を行っている。	A	A	
	個人情報保護	(1)個人情報保護に関する規程が整備されている。	A	A	
		(2)個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	A	A	
	情報公開	(1)協定書等に従い、情報を適切に管理している。	A	A	
	管理記録	(1)業務日誌等を適切に整備、保管している。	A	A	
		(2)点検、修繕等の履歴が適切に記録・保管されている。	A	A	
	連絡調整	(1)協定書等に従い、各種報告書を遅滞なく市に提出している。	A	A	
		(2)市、関係団体等との連絡調整を適切に行っている。	A	A	
	緊急対応	(1)事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。	A	A	
		(2)定期的に避難訓練等が実施されている。	/	/	
		(3)緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告を行っている。	A	A	
		(4)避難通路には障害物が置かれていない。	/	/	
(5)加入しなければならない保険に加入している。		A	A		
(6)マニュアルが整備されている。		A	A		
《1総括》	実施水準に関する評価【20項目】	A	A		A
2 運営水準に係る評価項目	施設管理	(1)協定書等に従い、開所日、開所時間等を遵守している。	A	A	
		(2)事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。	A	A	
	利用者対応	(1)受付、案内等を迅速かつ適切に行っている。	A	A	
		(2)利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。	A	A	
		(3)言葉遣い、態度、服装等の接遇について適切である。	A	A	
		(4)利用者の平等な利用が確保されている。	A	A	
	事業運営	(1)年間計画書に即し、事業を実施している。	A	A	
		(2)業務内容は利用者・地域ニーズが反映されている。	A	A	
		(3)業務内容がサービス水準の向上に寄与している。	A	A	
		(4)業務の充実に向けて、内容を工夫している。	A	A	
	維持管理	(1)仕様書等に従い、清掃、警備、衛生管理を適切に行っている。	A	A	
		(2)仕様書等に従い、施設・設備の保守管理を適切に行っている。	A	A	
		(3)備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。	A	A	
		(4)協定書等に従い、適切に修繕を行い、市に報告している。	A	A	
		(5)修繕台帳が整備されている。	A	A	
	環境配慮	(1)省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされている。(F-e)	A	A	
	広報活動	(1)事業内容の告知・PRが適切に行われている。	A	A	
		(2)広報等の情報を適切に市へ報告をしている。	A	A	
苦情等対応	(1)苦情、要望等に対して迅速かつ適切に対応している。	A	A		
	(2)苦情、要望等を整理し、遅滞なく市に報告している。	A	A		
事故等対応	(1)事故が起こった場合、迅速かつ適切に対応している。	A	A		
	(2)必要な損害賠償責任保険等の加入を行っている。	A	A		

評価項目	評価基準	自己評価	所管評価	備考 (※所管評価)	最終評価	
2 運営水準に係る評価項目	利用者アンケート	(1)アンケート調査を実施し、その結果を速やかに市に報告している。	/	/	コロナウイルス感染症の感染防止のため中止	/
		(2)アンケート調査結果を施設の利用、事業内容等に反映させている。	/	/	コロナウイルス感染症の感染防止のため中止	/
	利用状況	(1)利用者数、利用率等は、適正な水準にある。	A	A		/
	《2総括》	運営水準に関する評価【25項目】	A	A		A
3 収支等	経理事務	(1)専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	A	A		/
	予算執行	(1)収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	A	A		/
	経費縮減	(1)経費が縮減され、又はその縮減に向けた努力を行っている。	A	A		/
	使用料等	(1)使用料等の収納は適切に執行されている。	A	A		/
	収支状況	(1)収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	A	A		/
	《3総括》	収支等に関する評価【5項目】	A	A		A
4 総合評価	「1実施水準」「2運営水準」「3収支等」の《総括》による総合評価	A	A		A	
5 特記事項 (評価分析、 成果、課題等)	(自己評価)		(所管評価)			
	<p>利用者すべてが気軽に安心して利用できる駐車場を目指し、利用促進を図りました。</p> <p>年1回行っているアンケート調査は、コロナウイルス感染症の感染防止のため中止いたしました。</p>		<p>実施水準、運営水準については、協定書等の要求水準を満たしており、良好である。</p> <p>コロナウイルス感染症の感染防止の観点からアンケート調査は中止とした。</p> <p>収入・収支ともに、前年度より増額となった。</p> <p>ここ2年間、コロナウイルス感染症の影響からアンケートの実施ができておらず、このような状況への適応が、今後の課題である。</p>			
(最終評価)						
<p>実施水準、運営水準については、良好である。</p> <p>令和3年度も、新型コロナウイルス感染症の影響により利用者へのアンケートの実施は中止となったが、今後は感染症の状況によらない利用者ニーズの把握方法等について検討を行い、引き続き、稼働率の向上と安全確保に取り組まれない。</p> <p>おおむね協定書を遵守した事業運営ができていることから、最終評価は「A」とした。</p>						

※各評価項目において、S評価及びB又はC評価とした場合、その理由を特記事項欄等に必ず記入してください。

※指定管理者の自己評価と、所管部署の所管評価が異なる場合は、その理由を特記事項欄等に必ず記入してください。

指定管理業務総括評価書（令和3年度）

施設名	福生市自転車駐車場
指定管理者名	センターサイクル福生共同事業体
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日

※(記入者)自己評価…指定管理者 所管評価…道路下水道課 最終評価…福生市行政改革推進本部

評価項目	評価基準	自己評価	所管評価	備考 (※所管評価)	最終評価
1 実施水準に係る評価項目	人員体制	(1)業務基準に即し、人員を過不足なく配置している。	A	A	
		(2)必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	A	A	
		(3)計画的に研修等を実施している。	A	A	
		(4)業務の執行体制が、明確に定められている。	A	A	
	外部委託	(1)協定書等に基づき適切な委託契約が行われている。	A	A	
		(2)外部委託事業者に対して法令、協定書等を遵守させている。	A	A	
	法令等遵守	(1)法令、条例等に基づき、必要な点検、報告等を行っている。	A	A	
	個人情報保護	(1)個人情報保護に関する規程が整備されている。	A	A	
		(2)個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	A	A	
	情報公開	(1)協定書等に従い、情報を適切に管理している。	A	A	
	管理記録	(1)業務日誌等を適切に整備、保管している。	A	A	
		(2)点検、修繕等の履歴が適切に記録・保管されている。	A	A	
	連絡調整	(1)協定書等に従い、各種報告書を遅滞なく市に提出している。	A	A	
		(2)市、関係団体等との連絡調整を適切に行っている。	A	A	
	緊急対応	(1)事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。	A	A	
		(2)定期的に避難訓練等が実施されている。	A	A	
		(3)緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告を行っている。	A	A	
		(4)避難通路には障害物が置かれていない。	A	A	
		(5)加入しなければならない保険に加入している。	A	A	
		(6)マニュアルが整備されている。	A	A	
《1総括》	実施水準に関する評価【20項目】	A	A		A
2 運営水準に係る評価項目	施設管理	(1)協定書等に従い、開所日、開所時間等を遵守している。	A	A	
		(2)事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。	A	A	
	利用者対応	(1)受付、案内等を迅速かつ適切に行っている。	A	A	
		(2)利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。	A	A	
		(3)言葉遣い、態度、服装等の接遇について適切である。	A	A	
		(4)利用者の平等な利用が確保されている。	A	A	
	事業運営	(1)年間計画書に即し、事業を実施している。	A	A	
		(2)業務内容は利用者・地域ニーズが反映されている。	A	A	
		(3)業務内容がサービス水準の向上に寄与している。	A	A	
		(4)業務の充実に向けて、内容を工夫している。	A	A	
	維持管理	(1)仕様書等に従い、清掃、警備、衛生管理を適切に行っている。	A	A	
		(2)仕様書等に従い、施設・設備の保守管理を適切に行っている。	A	A	
		(3)備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。	A	A	
		(4)協定書等に従い、適切に修繕を行い、市に報告している。	A	A	
		(5)修繕台帳が整備されている。	A	A	
	環境配慮	(1)省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされている。(F-e)	A	A	
	広報活動	(1)事業内容の告知・PRが適切に行われている。	A	A	
		(2)広報等の情報を適切に市へ報告をしている。	A	A	
	苦情等対応	(1)苦情、要望等に対して迅速かつ適切に対応している。	A	A	
		(2)苦情、要望等を整理し、遅滞なく市に報告している。	A	A	
事故等対応	(1)事故が起こった場合、迅速かつ適切に対応している。	A	A		
	(2)必要な損害賠償責任保険等の加入を行っている。	A	A		

評価項目	評価基準	自己評価	所管評価	備考 (※所管評価)	最終評価	
2 運営水準に係る評価項目	利用者アンケート	(1)アンケート調査を実施し、その結果を速やかに市に報告している。	A	A		
		(2)アンケート調査結果を施設の利用、事業内容等に反映させている。	A	A		
	利用状況	(1)利用者数、利用率等は、適正な水準にある。	B	B	新型コロナウイルス感染症の影響は続いているが、定期、一時利用共に昨年度より利用者は増加した。	
	<b>《2総括》</b>	<b>運営水準に関する評価【25項目】</b>		A	A	A
3 収支等	経理事務	(1)専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	A	A		
	予算執行	(1)収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	A	A		
	経費縮減	(1)経費が縮減され、又はその縮減に向けた努力を行っている。	A	A		
	使用料等	(1)使用料等の収納は適切に執行されている。	A	A		
	収支状況	(1)収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	B	B	支出の抑制を図っているものの、新型コロナウイルス感染症の影響により収入は、予算より減少している。	
	<b>《3総括》</b>	<b>収支等に関する評価【5項目】</b>		A	A	A
4 総合評価	「1実施水準」「2運営水準」「3収支等」の《総括》による総合評価		A	A	A	
5 特記事項 (評価分析、 成果、課題等)	(自己評価)  実施水準項目については、一定の水準以上の運営が行えています。 運営水準については、概ね高い水準での運営が来ていますが、利用者数については、定期利用・一時利用共に昨年度より若干増加している状況です。 収支等については、支出は概ね収支予算書内での運営が行えているが、利用の低下により収入が減少しております。 今後についても、利用及び収入は、コロナ禍以前に戻る見込みは薄いため、経費の縮減に取り組んで参ります。		(所管評価)  実施水準、運営水準ともに高い水準である。 減免申請の受付についても、各自転車駐車場において上手く対応できている。 収支については、新型コロナウイルス感染症の影響等により、利用者が減少しているため、収入は減収している。 自己評価にもあるとおり、経費の縮減を図りながらも、サービスを維持している。			
	(最終評価) 実施水準、運営水準ともに良好であり、減免申請への対応については特定の駐輪場にて対応できている点は評価できる。 B評価となっている利用者数及び収入の減については、新型コロナウイルス感染症の影響により、収支の見通しが立ちにくい状況ではあるが、経費の縮減に取り組む等、引き続き、適正な管理・運営に努められたい。 おおむね協定書を遵守した事業運営ができていることから、最終評価は「A」とした。					

※各評価項目において、S評価及びB又はC評価とした場合、その理由を特記事項欄等に必ず記入してください。

※指定管理者の自己評価と、所管部署の所管評価が異なる場合は、その理由を特記事項欄等に必ず記入してください。

指定管理業務総括評価書（令和3年度）

施設名	老人福祉センター
指定管理者名	社会福祉法人 福生市社会福祉協議会
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日

※(記入者)自己評価…指定管理者 所管評価…介護福祉課 最終評価…福生市行政改革推進本部

評価項目	評価基準	自己評価	所管評価	備考 (※所管評価)	最終評価
1 実施水準に係る評価項目	人員体制	(1)業務基準に即し、人員を過不足なく配置している。	A	A	
		(2)必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	A	A	
		(3)計画的に研修等を実施している。	A	A	
		(4)業務の執行体制が、明確に定められている。	A	A	
	外部委託	(1)協定書等に基づき適切な委託契約が行われている。	A	A	
		(2)外部委託事業者に対して法令、協定書等を遵守させている。	A	A	
	法令等遵守	(1)法令、条例等に基づき、必要な点検、報告等を行っている。	A	A	
	個人情報保護	(1)個人情報保護に関する規程が整備されている。	A	A	
		(2)個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	A	A	
	情報公開	(1)協定書等に従い、情報を適切に管理している。	A	A	
	管理記録	(1)業務日誌等を適切に整備、保管している。	A	A	
		(2)点検、修繕等の履歴が適切に記録・保管されている。	A	A	
	連絡調整	(1)協定書等に従い、各種報告書を遅滞なく市に提出している。	A	A	
		(2)市、関係団体等との連絡調整を適切に行っている。	A	A	
	緊急対応	(1)事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。	A	A	
		(2)定期的に避難訓練等が実施されている。	A	A	
(3)緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告を行っている。		A	A		
(4)避難通路には障害物が置かれていない。		A	A		
(5)加入しなければならない保険に加入している。		A	A		
(6)マニュアルが整備されている。		A	A		
《1総括》	実施水準に関する評価【20項目】	A	A		A
2 運営水準に係る評価項目	施設管理	(1)協定書等に従い、開所日、開所時間等を遵守している。	A	A	
		(2)事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。	A	A	
	利用者対応	(1)受付、案内等を迅速かつ適切に行っている。	A	A	
		(2)利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。	A	A	
		(3)言葉遣い、態度、服装等の接遇について適切である。	A	A	
		(4)利用者の平等な利用が確保されている。	A	A	
	事業運営	(1)年間計画書に即し、事業を実施している。	A	A	
		(2)業務内容は利用者・地域ニーズが反映されている。	A	A	
		(3)業務内容がサービス水準の向上に寄与している。	A	A	
		(4)業務の充実に向けて、内容を工夫している。	A	A	
	維持管理	(1)仕様書等に従い、清掃、警備、衛生管理を適切に行っている。	A	A	
		(2)仕様書等に従い、施設・設備の保守管理を適切に行っている。	A	A	
		(3)備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。	A	A	
		(4)協定書等に従い、適切に修繕を行い、市に報告している。	A	A	
		(5)修繕台帳が整備されている。	A	A	
	環境配慮	(1)省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされている。(F-e)	A	A	
広報活動	(1)事業内容の告知・PRが適切に行われている。	A	A		
	(2)広報等の情報を適切に市へ報告をしている。	A	A		
苦情等対応	(1)苦情、要望等に対して迅速かつ適切に対応している。	A	A		
	(2)苦情、要望等を整理し、遅滞なく市に報告している。	A	A		
事故等対応	(1)事故が起こった場合、迅速かつ適切に対応している。	A	A		
	(2)必要な損害賠償責任保険等の加入を行っている。	A	A		

評価項目	評価基準	自己評価	所管評価	備考 (※所管評価)	最終評価	
2 運営水準に係る評価	利用者アンケート	(1)アンケート調査を実施し、その結果を速やかに市に報告している。	A	A		
		(2)アンケート調査結果を施設の利用、事業内容等に反映させている。	A	A		
	利用状況	(1)利用者数、利用率等は、適正な水準にある。	A	A		
	《2総括》	運営水準に関する評価【25項目】	A	A		A
3 収支等	経理事務	(1)専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	A	A		
	予算執行	(1)収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	A	A		
	経費縮減	(1)経費が縮減され、又はその縮減に向けた努力を行っている。	A	A		
	使用料等	(1)使用料等の収納は適切に執行されている。	A	A		
	収支状況	(1)収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	A	A		
	《3総括》	収支等に関する評価【5項目】	A	A		A
4 総合評価	「1実施水準」「2運営水準」「3収支等」の《総括》による総合評価	A	A		A	
5 特記事項 (評価分析、 成果、課題等)	<p>(自己評価)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウイルスの感染対策を徹底したうえでニーズに合わせ、令和2年度ではできなかった講座や体操を実施できるよう努めた。</li> <li>講座や体操の利用者の未登録者を調べ、登録に繋げる取り組みを行った。引き続き、未登録者の把握をして登録に繋げていく。</li> <li>利用者の体調変化に看護師が迅速に対応し、緊急時の連絡体制は整っている。</li> <li>感染対策として気候が良い時はこまめな換気をし、寒い冬場には利用者の体調を考慮し、CO2濃度測定器を導入、必要な場合に換気等を行った。</li> <li>個人情報の漏洩を防ぐため、個人情報のやり取りを行う場合は、個人情報保護に関する規定に則り、データでのやり取りではなく紙ベースまたはCDRでやり取りを行った。</li> <li>令和2年度同様、施設面で利用されていない場所の照明の消灯の確認、空調の調節の確認を細めに行った。</li> </ul>		<p>(所管評価)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウイルスの感染状況やワクチンの接種状況を勘案し、11月からカラオケサークルを再開するなど、コロナ禍であってもサークル活動ができるよう支援した。</li> <li>人気のある体操教室は、1回の人数を減らし、1日の実施回数を増やすなど工夫をしてサービスの改善を図った。</li> <li>評価としては、協定書等を遵守し、その水準に沿った内容と判断しA評価とした。</li> </ul>			
	<p>(最終評価)</p> <p>新型コロナウイルス感染症の拡大防止を徹底しながら、令和2年度には実施できなかった事業をニーズに合わせて実施し、従来のサービスを維持するように努めた点については評価できる。</p> <p>また、老人福祉センターでは、利用対象者が高齢者であることから、特に感染症対策の徹底や利用者の体調変化への十分な配慮が必要となるが、CO2濃度の把握等により適切に対策を取っており、評価できる。</p> <p>おおむね協定書を遵守した事業運営ができていることから、最終評価は「A」とした。</p>					

※各評価項目において、S評価及びB又はC評価とした場合、その理由を特記事項欄等に必ず記入してください。

※指定管理者の自己評価と、所管部署の所管評価が異なる場合は、その理由を特記事項欄等に必ず記入してください。

指定管理業務総括評価書(令和3年度)

施設名	福祉センター
指定管理者名	社会福祉法人 福生市社会福祉協議会
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日

※(記入者)自己評価…指定管理者 所管評価…介護福祉課 最終評価…福生市行政改革推進本部

評価項目	評価基準	自己評価	所管評価	備考 (※所管評価)	最終評価	
1 実施水準に係る評価項目	人員体制	(1)業務基準に即し、人員を過不足なく配置している。	A	A	連絡調整(2)について、職員及び利用者が新型コロナウイルス感染症の陽性判明した際の手順が定められておらず、報告が遅れたことからB評価とする。	/
		(2)必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	A	A		
		(3)計画的に研修等を実施している。	A	A		
		(4)業務の執行体制が、明確に定められている。	A	A		
	外部委託	(1)協定書等に基づき適切な委託契約が行われている。	A	A		
		(2)外部委託事業者に対して法令、協定書等を遵守させている。	A	A		
	法令等遵守	(1)法令、条例等に基づき、必要な点検、報告等を行っている。	A	A		
	個人情報保護	(1)個人情報保護に関する規程が整備されている。	A	A		
		(2)個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	A	A		
	情報公開	(1)協定書等に従い、情報を適切に管理している。	A	A		
	管理記録	(1)業務日誌等を適切に整備、保管している。	A	A		
		(2)点検、修繕等の履歴が適切に記録・保管されている。	A	A		
	連絡調整	(1)協定書等に従い、各種報告書を遅滞なく市に提出している。	A	A		
		(2)市、関係団体等との連絡調整を適切に行っている。	A	B		
	緊急対応	(1)事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。	A	A		
		(2)定期的に避難訓練等が実施されている。	A	A		
		(3)緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告を行っている。	A	A		
		(4)避難通路には障害物が置かれていない。	A	A		
		(5)加入しなければならない保険に加入している。	A	A		
		(6)マニュアルが整備されている。	A	A		
《1総括》	実施水準に関する評価【20項目】	A	A		A	
2 運営水準に係る評価項目	施設管理	(1)協定書等に従い、開所日、開所時間等を遵守している。	A	A	/	
		(2)事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。	A	A		
	利用者対応	(1)受付、案内等を迅速かつ適切に行っている。	A	A		
		(2)利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。	A	A		
		(3)言葉遣い、態度、服装等の接遇について適切である。	A	A		
		(4)利用者の平等な利用が確保されている。	A	A		
	事業運営	(1)年間計画書に即し、事業を実施している。	A	A		
		(2)業務内容は利用者・地域ニーズが反映されている。	A	A		
		(3)業務内容がサービス水準の向上に寄与している。	A	A		
		(4)業務の充実に向けて、内容を工夫している。	A	A		
	維持管理	(1)仕様書等に従い、清掃、警備、衛生管理を適切に行っている。	A	A		
		(2)仕様書等に従い、施設・設備の保守管理を適切に行っている。	A	A		
		(3)備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。	A	A		
		(4)協定書等に従い、適切に修繕を行い、市に報告している。	A	A		
		(5)修繕台帳が整備されている。	A	A		
	環境配慮	(1)省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされている。(F-e)	A	A		
	広報活動	(1)事業内容の告知・PRが適切に行われている。	A	A		
		(2)広報等の情報を適切に市へ報告をしている。	A	A		
	苦情等対応	(1)苦情、要望等に対して迅速かつ適切に対応している。	A	A		
		(2)苦情、要望等を整理し、遅滞なく市に報告している。	A	A		
事故等対応	(1)事故が起こった場合、迅速かつ適切に対応している。	A	A			
	(2)必要な損害賠償責任保険等の加入を行っている。	A	A			

評価項目	評価基準	自己評価	所管評価	備考 (※所管評価)	最終評価	
2 運営水準に係る評価項目	利用者アンケート	(1)アンケート調査を実施し、その結果を速やかに市に報告している。	A	A		
		(2)アンケート調査結果を施設の利用、事業内容等に反映させている。	A	A		
	利用状況	(1)利用者数、利用率等は、適正な水準にある。	A	A		
	《2総括》	運営水準に関する評価【25項目】	A	A		A
3 収支等	経理事務	(1)専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	A	A		
	予算執行	(1)収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	A	A		
	経費縮減	(1)経費が縮減され、又はその縮減に向けた努力を行っている。	A	A		
	使用料等	(1)使用料等の収納は適切に執行されている。	A	A		
	収支状況	(1)収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	A	A		
	《3総括》	収支等に関する評価【5項目】	A	A		A
4 総合評価	「1実施水準」「2運営水準」「3収支等」の《総括》による総合評価	A	A		A	
5 特記事項 (評価分析、 成果、課題等)	<p>(自己評価)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>令和2年度に引き続き新型コロナウイルス感染症への対策をとり、検温や消毒の徹底、飛沫シートの利用、貸館の人数制限を行う。利用者に対して閉館や利用制限の案内を丁寧に行ったことで、混乱なく周知できた。</li> <li>喫茶たんぼぼについては、4/25～9/30までお休みしていた影響で例年に比べ利用者数の低下が目立ち、売り上げ減少となった。食品の消費期限を切らさないように仕入れ量を調整し食品ロスが出ないようにした。</li> <li>自衛消防訓練については、消防署職員の立ち合いのもと避難誘導訓練、消火訓練を実施。併せて消火設備保守業者と職員が消防設備の確認等を実施、引き続き災害時等の緊急時の対応、体制強化に努めた。</li> <li>令和4年度も引き続き新型コロナウイルス感染症対応として、市とも相談、報告などを密にしながら事業の実施に努める。</li> </ul>		<p>(所管評価)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>新たに空気清浄機を設置し、利用者の不安をやわらげ、サービス向上に努めた。</li> <li>コロナ禍での施設の利用方法について、周知を行い、利用時にはルール適用を徹底した。</li> </ul> <p>所管評価としては、協定書等を遵守し、その水準に沿った内容と判断しA評価とした。</p>			
	<p>(最終評価)</p> <p>新型コロナウイルス感染症拡大防止を徹底しながら事業を実施しており、利用者に対し開館時間の案内、コロナ禍での利用方法及びルール等について丁寧な周知に努めた点については評価できる。</p> <p>B評価になっている新型コロナウイルス感染症の報告が遅れたことについて、市は公共施設における感染状況を早急に把握し、必要な対応を行う必要があるため、報告手順等の検討を含め、次年度に向け改善を図りたい。</p> <p>おおむね協定書を遵守した事業運営ができていることから、最終評価は「A」とした。</p>					

※各評価項目において、S評価及びB又はC評価とした場合、その理由を特記事項欄等に必ず記入してください。

※指定管理者の自己評価と、所管部署の所管評価が異なる場合は、その理由を特記事項欄等に必ず記入してください。

指定管理業務総括評価書（令和3年度）

施設名	福生市営プール
指定管理者名	有限会社ブイフィールド
指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日

※(記入者)自己評価…指定管理者 所管評価…スポーツ推進課 最終評価…福生市行政改革推進本部

評価項目	評価基準	自己評価	所管評価	備考 (※所管評価)	最終評価	
1 実施水準に係る評価項目	人員体制	(1)業務基準に即し、人員を過不足なく配置している。	/	/		/
		(2)必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	/	/		/
		(3)計画的に研修等を実施している。	/	/		/
		(4)業務の執行体制が、明確に定められている。	A	A		/
	外部委託	(1)協定書等に基づき適切な委託契約が行われている。	A	A		/
		(2)外部委託事業者に対して法令、協定書等を遵守させている。	A	A		/
	法令等遵守	(1)法令、条例等に基づき、必要な点検、報告等を行っている。	A	A		/
	個人情報保護	(1)個人情報保護に関する規程が整備されている。	A	A		/
		(2)個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	A	A		/
	情報公開	(1)協定書等に従い、情報を適切に管理している。	A	A		/
	管理記録	(1)業務日誌等を適切に整備、保管している。	A	A		/
		(2)点検、修繕等の履歴が適切に記録・保管されている。	A	A		/
	連絡調整	(1)協定書等に従い、各種報告書を遅滞なく市に提出している。	A	A		/
		(2)市、関係団体等との連絡調整を適切に行っている。	A	A		/
	緊急対応	(1)事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。	A	A		/
		(2)定期的に避難訓練等が実施されている。	/	/		/
		(3)緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告を行っている。	/	/		/
		(4)避難通路には障害物が置かれていない。	A	A		/
(5)加入しなければならない保険に加入している。		A	A		/	
(6)マニュアルが整備されている。		A	A		/	
<b>《1総括》</b>	<b>実施水準に関する評価【20項目】</b>	A	A		A	
2 運営水準に係る評価項目	施設管理	(1)協定書等に従い、開所日、開所時間等を遵守している。	/	/		/
		(2)事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。	A	A		/
	利用者対応	(1)受付、案内等を迅速かつ適切に行っている。	/	/		/
		(2)利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。	/	/		/
		(3)言葉遣い、態度、服装等の接遇について適切である。	/	/		/
		(4)利用者の平等な利用が確保されている。	/	/		/
	事業運営	(1)年間計画書に即し、事業を実施している。	/	/		/
		(2)業務内容は利用者・地域ニーズが反映されている。	/	/		/
		(3)業務内容がサービス水準の向上に寄与している。	/	/		/
		(4)業務の充実に向けて、内容を工夫している。	/	/		/
	維持管理	(1)仕様書等に従い、清掃、警備、衛生管理を適切に行っている。	A	A		/
		(2)仕様書等に従い、施設・設備の保守管理を適切に行っている。	A	A		/
		(3)備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。	A	A		/
		(4)協定書等に従い、適切に修繕を行い、市に報告している。	A	A		/
		(5)修繕台帳が整備されている。	A	A		/
	環境配慮	(1)省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされている。(F-e)	A	A		/
	広報活動	(1)事業内容の告知・PRが適切に行われている。	/	/		/
		(2)広報等の情報を適切に市へ報告をしている。	A	A		/
苦情等対応	(1)苦情、要望等に対して迅速かつ適切に対応している。	A	A		/	
	(2)苦情、要望等を整理し、遅滞なく市に報告している。	A	A		/	
事故等対応	(1)事故が起こった場合、迅速かつ適切に対応している。	/	/		/	
	(2)必要な損害賠償責任保険等の加入を行っている。	A	A		/	

評価項目	評価基準	自己評価	所管評価	備考 (※所管評価)	最終評価	
2 運営水準に係る評価項目	利用者アンケート	(1)アンケート調査を実施し、その結果を速やかに市に報告している。	/	/		/
		(2)アンケート調査結果を施設の利用、事業内容等に反映させている。	/	/		/
	利用状況	(1)利用者数、利用率等は、適正な水準にある。	/	/		/
	《2総括》	運営水準に関する評価【25項目】	A	A		A
3 収支等	経理事務	(1)専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	A	A		/
	予算執行	(1)収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	A	A		/
	経費縮減	(1)経費が縮減され、又はその縮減に向けた努力を行っている。	A	A		/
	使用料等	(1)使用料等の収納は適切に執行されている。	A	A		/
	収支状況	(1)収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	A	A		/
	《3総括》	収支等に関する評価【5項目】	A	A		A
4 総合評価	「1実施水準」「2運営水準」「3収支等」の《総括》による総合評価	A	A		A	
5 特記事項 (評価分析、 成果、課題等)	<p>(自己評価)</p> <p>新型コロナウイルス感染症に対する福生市対策方針に基づき、令和2年度に続き令和3年度も開場中止となりました。次年度開場に支障が生じないようプール槽の清掃・補修・ろ過機等設備点検をし、正常稼働を確認いたしました。年間を通し、経年劣化箇所の補修作業及び次年度開場に向け感染拡大防止対策のためのプールサイド修繕作業を行いました。団体利用については、仮予約含む多数問い合わせもございましたが、緊急事態宣言期間中につき、ご利用いただくことはできませんでした。</p> <p>令和4年度におきましても、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、『新しい生活様式』を取り入れた利用規制等が必要になると想定されますが、新型コロナウイルス感染症が収束するまで情報を収集しつつ、より慎重に対策を模索し、指定管理者としての責務を果たせるよう努めてまいります。</p>		<p>(所管評価)</p> <p>【実施水準に関する評価及び運営水準に関する評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>施設維持、管理に係る外部委託や法令点検、修繕等は適切に実施されている。</li> <li>報告書や業務日誌は適切に保管されたうえで市にも提出されている。</li> </ul> <p>【収支等に関する評価】</p> <p>金銭管理、収支報告は適正に行われている。</p> <p>【総合評価】</p> <p>令和2年度に続き令和3年度も新型コロナウイルス感染症拡大防止のため閉場となったが、感染症対策について様々な意見を出し、市との協議を行った。また、施設の閉場決定後も、維持管理について適切に行っていた。今後の感染状況を鑑み、開場できるようになった際には、感染症対策を徹底し、安心安全かつ利用者満足度向上を目標とした運営を期待したい。</p>			
	<p>(最終評価)</p> <p>令和3年度も、令和2年度に引き続き新型コロナウイルス感染症の影響により閉場となったが、開場できるようになった際に支障が生じないよう、適切に施設の維持管理を行った点について評価できる。</p> <p>また、感染症対策について、随時、市との協議を行ってきたところであり、令和4年度に開場できるようになった際には、協議された内容と対策に基づく運営を期待をしたい。</p> <p>おおむね協定書を遵守した事業運営ができていることから、最終評価は「A」とした。</p>					

※各評価項目において、S評価及びB又はC評価とした場合、その理由を特記事項欄等に必ず記入してください。

※指定管理者の自己評価と、所管部署の所管評価が異なる場合は、その理由を特記事項欄等に必ず記入してください。

指定管理業務総括評価書（令和3年度）

施設名	田園児童館（田園会館含む）
指定管理者名	特定非営利活動法人 ワーカーズコープ
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日

※(記入者)自己評価…指定管理者 所管評価…子ども育成課 最終評価…福生市行政改革推進本部

評価項目	評価基準	自己評価	所管評価	備考 (※所管評価)	最終評価	
1 実施水準に係る評価項目	人員体制	(1)業務基準に即し、人員を過不足なく配置している。	A	A		
		(2)必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	A	A		
		(3)計画的に研修等を実施している。	A	A		
		(4)業務の執行体制が、明確に定められている。	A	A		
	外部委託	(1)協定書等に基づき適切な委託契約が行われている。	A	A		
		(2)外部委託事業者に対して法令、協定書等を遵守させている。	A	A		
	法令等遵守	(1)法令、条例等に基づき、必要な点検、報告等を行っている。	A	A		
	個人情報保護	(1)個人情報保護に関する規程が整備されている。	A	A		
		(2)個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	A	A		
	情報公開	(1)協定書等に従い、情報を適切に管理している。	A	A		
	管理記録	(1)業務日誌等を適切に整備、保管している。	A	A		
		(2)点検、修繕等の履歴が適切に記録・保管されている。	A	A		
	連絡調整	(1)協定書等に従い、各種報告書を遅滞なく市に提出している。	A	A		
		(2)市、関係団体等との連絡調整を適切に行っている。	A	A		
	緊急対応	(1)事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。	A	A		
		(2)定期的に避難訓練等が実施されている。	A	A		
		(3)緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告を行っている。	A	A		
		(4)避難通路には障害物が置かれていない。	A	A		
		(5)加入しなければならない保険に加入している。	A	A		
		(6)マニュアルが整備されている。	A	A		
《1総括》	実施水準に関する評価【20項目】	A	A		A	
2 運営水準に係る評価項目	施設管理	(1)協定書等に従い、開所日、開所時間等を遵守している。	A	A		
		(2)事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。	A	A		
	利用者対応	(1)受付、案内等を迅速かつ適切に行っている。	A	A		
		(2)利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。	A	A		
		(3)言葉遣い、態度、服装等の接遇について適切である。	A	A		
		(4)利用者の平等な利用が確保されている。	A	A		
	事業運営	(1)年間計画書に即し、事業を実施している。	A	A		
		(2)業務内容は利用者・地域ニーズが反映されている。	A	S	利用者アンケート以外にも、日常の会話から利用者のニーズを汲み取り対応している。	
		(3)業務内容がサービス水準の向上に寄与している。	A	A		
		(4)業務の充実に向けて、内容を工夫している。	A	A		
	維持管理	(1)仕様書等に従い、清掃、警備、衛生管理を適切に行っている。	A	A		
		(2)仕様書等に従い、施設・設備の保守管理を適切に行っている。	A	A		
		(3)備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。	A	A		
		(4)協定書等に従い、適切に修繕を行い、市に報告している。	A	A		
		(5)修繕台帳が整備されている。	A	A		
	環境配慮	(1)省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされている。(F-e)	A	A		
	広報活動	(1)事業内容の告知・PRが適切に行われている。	A	A		
		(2)広報等の情報を適切に市へ報告をしている。	A	A		
	苦情等対応	(1)苦情、要望等に対して迅速かつ適切に対応している。	A	A		
		(2)苦情、要望等を整理し、遅滞なく市に報告している。	A	A		
事故等対応	(1)事故が起こった場合、迅速かつ適切に対応している。	A	A			
	(2)必要な損害賠償責任保険等の加入を行っている。	A	A			

評価項目	評価基準	自己評価	所管評価	備考 (※所管評価)	最終評価		
2 運営水準に係る評価項目	利用者アンケート	(1)アンケート調査を実施し、その結果を速やかに市に報告している。	A	A			
		(2)アンケート調査結果を施設の利用、事業内容等に反映させている。	A	A			
	利用状況	(1)利用者数、利用率等は、適正な水準にある。	A	A			
	《2総括》	運営水準に関する評価【25項目】	A	A		A	
3 収支等	経理事務	(1)専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	A	A			
	予算執行	(1)収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	A	A			
	経費縮減	(1)経費が縮減され、又はその縮減に向けた努力を行っている。	A	A			
	使用料等	(1)使用料等の収納は適切に執行されている。	A	A			
	収支状況	(1)収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	A	A			
	《3総括》	収支等に関する評価【5項目】	A	A		A	
4 総合評価	「1実施水準」「2運営水準」「3収支等」の《総括》による総合評価	A	A		A		
5 特記事項 (評価分析、 成果、課題等)	<p>(自己評価)</p> <p>前年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響を強く受けた運営となった。事業を行う際、感染症対策に努めながらどこまでのことが出来るかを職員全体で話し合いながら対策を考え実施した。創造性、自主性を身につけることを目的としたでんちゃんスペシャルでのドッチボール大会や、活動を通して遊びを広げることを目的としたDENENDAYでのぶっくりオリジナルキーホルダー作りでは、異年齢の交流が自然と出来ていた。日常では、マスクの着用や消毒の声掛けを職員全員で努めてきた。声掛けの成果として自分から消毒を積極的に行っている姿や友達同士で注意しあっている姿も見られた。また、夏場の暑い時期のマスクの着用と熱中症対策の両立は難しい部分もあったが職員全員で常に子どもの体調の変化に注意しながら館庭で遊ぶ時間を決め、水分補給をこまめに行う対策をとったこともあり、例年に比べて熱中症になる子は少なかった。</p> <p>施設管理については、外灯照明の電球を水銀灯からLEDに変える工事を迅速かつ適切に実施した。また、利用者からの要望に応え、バスケットボード板を新しいものに交換し、利用者の満足度向上に繋がった。</p> <p>地域会館では緊急事態宣言の影響もあり、変更事項や利用者へ時間変更の連絡の対応なども多くあったが、スムーズに伝達する事が出来た。</p>		<p>(所管評価)</p> <p>新型コロナウイルス感染症の対策を行いながらの児童館運営は2年目となり、職員間で話し合いを行いながら感染症対策を実施し、事業を行った。各事業では、異なる学年の児童が遊ぶ姿が見られ、様々な制約がある中でも交流ができていた。また感染症対策としてマスクの着用や消毒を職員が声掛けを行った成果として、マスク着用・消毒の徹底や児童同士で声を掛け合う様子が見られた。感染症対策以外では、夏に子どもの体調や様子に注意しながら熱中症対策を行った。そのため例年より熱中症になる子どもが少なかったのは評価できる。今後も熱中症対策と感染症対策を両立して行ってほしい。</p> <p>施設管理は、利用者のニーズをきちんと聞き取り、迅速に対応したことにより、利用者の満足度が上がったことは評価できる。</p> <p>地域会館については、緊急事態宣言の発出に伴う開館時間の変更などがあったにも関わらず、スムーズな対応を行うことができ、問題なく運営することができた点が評価できる。</p>				
	<p>(最終評価)</p> <p>新型コロナウイルス感染症対策に配慮しながらも、異なる学年同士の子ども達が遊べる環境づくりや、子どもたち同士で消毒やマスク着用の声掛けを行う様になっていることについては評価できる。</p> <p>また、熱中症対策を行っている点や地域会館と複合化されているため、他の児童館とは異なる状況であっても開館・閉館の柔軟な対応を行っていた点も評価できる。</p> <p>おおむね協定書を遵守した事業運営ができていることから、最終評価は「A」とした。</p>						

※各評価項目において、S評価及びB又はC評価とした場合、その理由を特記事項欄等に必ず記入してください。

※指定管理者の自己評価と、所管部署の所管評価が異なる場合は、その理由を特記事項欄等に必ず記入してください。

指定管理業務総括評価書（令和3年度）

施設名	武蔵野台児童館
指定管理者名	特定非営利活動法人 ワーカーズコープ
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日

※(記入者)自己評価…指定管理者 所管評価…子ども育成課 最終評価…福生市行政改革推進本部

評価項目	評価基準	自己評価	所管評価	備考 (※所管評価)	最終評価
1 実施水準に係る評価項目	人員体制	(1)業務基準に即し、人員を過不足なく配置している。	A	A	
		(2)必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	A	A	
		(3)計画的に研修等を実施している。	A	A	
		(4)業務の執行体制が、明確に定められている。	A	A	
	外部委託	(1)協定書等に基づき適切な委託契約が行われている。	A	A	
		(2)外部委託事業者に対して法令、協定書等を遵守させている。	A	A	
	法令等遵守	(1)法令、条例等に基づき、必要な点検、報告等を行っている。	A	A	
	個人情報保護	(1)個人情報保護に関する規程が整備されている。	A	A	
		(2)個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	A	A	
	情報公開	(1)協定書等に従い、情報を適切に管理している。	A	A	
	管理記録	(1)業務日誌等を適切に整備、保管している。	A	A	
		(2)点検、修繕等の履歴が適切に記録・保管されている。	A	A	
	連絡調整	(1)協定書等に従い、各種報告書を遅滞なく市に提出している。	A	A	
		(2)市、関係団体等との連絡調整を適切に行っている。	A	A	
	緊急対応	(1)事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。	A	A	
		(2)定期的に避難訓練等が実施されている。	A	A	
		(3)緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告を行っている。	A	A	
		(4)避難通路には障害物が置かれていない。	A	A	
		(5)加入しなければならない保険に加入している。	A	A	
		(6)マニュアルが整備されている。	A	A	
《1総括》	実施水準に関する評価【20項目】	A	A		A
2 運営水準に係る評価項目	施設管理	(1)協定書等に従い、開所日、開所時間等を遵守している。	A	A	
		(2)事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。	A	A	
	利用者対応	(1)受付、案内等を迅速かつ適切に行っている。	A	A	
		(2)利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。	A	A	
		(3)言葉遣い、態度、服装等の接遇について適切である。	A	A	
		(4)利用者の平等な利用が確保されている。	A	A	
	事業運営	(1)年間計画書に即し、事業を実施している。	A	A	
		(2)業務内容は利用者・地域ニーズが反映されている。	A	A	
		(3)業務内容がサービス水準の向上に寄与している。	A	A	
		(4)業務の充実に向けて、内容を工夫している。	A	A	
	維持管理	(1)仕様書等に従い、清掃、警備、衛生管理を適切に行っている。	A	A	
		(2)仕様書等に従い、施設・設備の保守管理を適切に行っている。	A	A	
		(3)備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。	A	A	
		(4)協定書等に従い、適切に修繕を行い、市に報告している。	A	A	
		(5)修繕台帳が整備されている。	A	A	
	環境配慮	(1)省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされている。(F-e)	A	A	
	広報活動	(1)事業内容の告知・PRが適切に行われている。	A	A	
(2)広報等の情報を適切に市へ報告をしている。		A	A		
苦情等対応	(1)苦情、要望等に対して迅速かつ適切に対応している。	A	A		
	(2)苦情、要望等を整理し、遅滞なく市に報告している。	A	A		
事故等対応	(1)事故が起こった場合、迅速かつ適切に対応している。	A	A		
	(2)必要な損害賠償責任保険等の加入を行っている。	A	A		

評価項目	評価基準	自己評価	所管評価	備考 (※所管評価)	最終評価	
2 運営水準に係る評価項目	利用者アンケート	(1)アンケート調査を実施し、その結果を速やかに市に報告している。	A	A		
		(2)アンケート調査結果を施設の利用、事業内容等に反映させている。	A	S	アンケートで出た利用者からの要望を事業に取り入れ、内容をより充実させた。	
	利用状況	(1)利用者数、利用率等は、適正な水準にある。	A	A		
	《2総括》	運営水準に関する評価【25項目】	A	A		
3 収支等	経理事務	(1)専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	A	A		
	予算執行	(1)収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	A	A		
	経費縮減	(1)経費が縮減され、又はその縮減に向けた努力を行っている。	A	A		
	使用料等	(1)使用料等の収納は適切に執行されている。	A	A		
	収支状況	(1)収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	A	A		
	《3総括》	収支等に関する評価【5項目】	A	A		A
4 総合評価	「1実施水準」「2運営水準」「3収支等」の《総括》による総合評価	A	A		A	
5 特記事項 (評価分析、 成果、課題等)	<p>(自己評価)</p> <p>令和3年度も引き続き感染症対策を徹底した。日に日に高まる感染者数を考慮し、感染対策、児童館ルールの改変(遊戯室の予約時間の縮小等)を職員間で検討をしてきた。子どもたちは理解を示し受け入れる様子も見られた。</p> <p>事業に関しては、感染の広がり収まりつつある時から少しずつ再開できるようになり、人数制限等を行いながら実施してきた。夏休みの事業に関しては、ほとんど中止になったが、9月頃から少しずつ再開し、参加人数も増えていった。クリスマス会や児童館まつり等、参加人数の多い事業も実施することが出来た。小学生の登録事業であるチャレンジクラブも間に中止を挟むなど、苦しい状況ながらも、子どもたちの新たな一面を見ることが出来、異学年・異学校の交流の機会も増えていく様子が見られた。最終的には本来のチャレンジクラブの活動目的を満たす活動が出来たのではないかと感じる。2歳児と保護者が参加するちびっこひろばも同様に中止とした回もあったが、保護者からの要望もあり延期として、もともと活動予定日ではない日に実施するなど、臨機応変に活動を行ってきた。コロナ禍で不自由が多い反面、その中でどう児童館としての機能を、役割を維持し続けることができるかを職員間で話し合いながら運営した。</p>		<p>(所管評価)</p> <p>日々の様子については、遊具等の消毒や利用者への感染拡大防止対策の声かけを徹底し、コロナ禍でも安心して利用できる環境づくりに力を入れた。</p> <p>事業については、感染拡大防止対策が求められる中、職員間で話し合い、制限がある中でも充実した事業になるよう工夫した。中止を余儀なくされた事業については代替事業や延期を提案し、参加者への説明を丁寧に行った。</p> <p>事業の対象年齢の拡大や、ひろば事業の実施回数の増加等、アンケートであがった利用者からの要望について、職員間で検討し積極的に事業に取り入れた。</p> <p>日頃から利用者の話を聞き、親身に寄り添っている様子が見られる。子育て相談の件数も多く、悩みを抱える利用者が安心して相談できる体制が整っている点について評価できる。</p> <p>また武蔵野台児童館は他の2館と比べて中高生の利用が多く、乳幼児親子から高校生まで幅広い世代が利用している。引き続き年齢を問わず集う地域の居場所としての役割を担ってほしい。</p>			
	<p>(最終評価)</p> <p>アンケートで収集した利用者からの要望について職員間で検討し、具体的に改善を行っている点は評価できる。また、乳幼児親子から高校生まで幅広い世代が利用している他館とは異なる状況を考慮し、利用者の話に親身に寄り添い、結果として安心して相談できる体制が整っている点も評価できる。</p> <p>おおむね協定書を遵守した事業運営ができていることから、最終評価は「A」とした。</p>					

※各評価項目において、S評価及びB又はC評価とした場合、その理由を特記事項欄等に必ず記入してください。

※指定管理者の自己評価と、所管部署の所管評価が異なる場合は、その理由を特記事項欄等に必ず記入してください。

指定管理業務総括評価書（令和3年度）

施設名	熊川児童館
指定管理者名	特定非営利活動法人 ワーカーズコープ
指定期間	平成29年4月1日～ 令和4年3月31日

※(記入者)自己評価…指定管理者 所管評価…子ども育成課 最終評価…福生市行政改革推進本部

評価項目	評価基準	自己評価	所管評価	備考 (※所管評価)	最終評価	
1 実施水準に係る評価項目	人員体制	(1)業務基準に即し、人員を過不足なく配置している。	A	A		
		(2)必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	A	A		
		(3)計画的に研修等を実施している。	A	A		
		(4)業務の執行体制が、明確に定められている。	A	A		
	外部委託	(1)協定書等に基づき適切な委託契約が行われている。	A	A		
		(2)外部委託事業者に対して法令、協定書等を遵守させている。	A	A		
	法令等遵守	(1)法令、条例等に基づき、必要な点検、報告等を行っている。	A	A		
	個人情報保護	(1)個人情報保護に関する規程が整備されている。	A	A		
		(2)個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	A	A		
	情報公開	(1)協定書等に従い、情報を適切に管理している。	A	A		
	管理記録	(1)業務日誌等を適切に整備、保管している。	A	A		
		(2)点検、修繕等の履歴が適切に記録・保管されている。	A	A		
	連絡調整	(1)協定書等に従い、各種報告書を遅滞なく市に提出している。	A	A		
		(2)市、関係団体等との連絡調整を適切に行っている。	A	S	学校や保育園等、関係団体と積極的に情報を共有した。	
	緊急対応	(1)事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。	A	A		
		(2)定期的に避難訓練等が実施されている。	A	A		
		(3)緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告を行っている。	A	A		
		(4)避難通路には障害物が置かれていない。	A	A		
		(5)加入しなければならない保険に加入している。	A	A		
		(6)マニュアルが整備されている。	A	A		
《1総括》	実施水準に関する評価【20項目】	A	A		A	
2 運営水準に係る評価項目	施設管理	(1)協定書等に従い、開所日、開所時間等を遵守している。	A	A		
		(2)事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。	A	A		
	利用者対応	(1)受付、案内等を迅速かつ適切に行っている。	A	A		
		(2)利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。	A	A		
		(3)言葉遣い、態度、服装等の接遇について適切である。	A	A		
		(4)利用者の平等な利用が確保されている。	A	A		
	事業運営	(1)年間計画書に即し、事業を実施している。	A	A		
		(2)業務内容は利用者・地域ニーズが反映されている。	A	A		
		(3)業務内容がサービス水準の向上に寄与している。	A	A		
		(4)業務の充実に向けて、内容を工夫している。	A	A		
	維持管理	(1)仕様書等に従い、清掃、警備、衛生管理を適切に行っている。	A	A		
		(2)仕様書等に従い、施設・設備の保守管理を適切に行っている。	A	A		
		(3)備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。	A	A		
		(4)協定書等に従い、適切に修繕を行い、市に報告している。	A	A		
		(5)修繕台帳が整備されている。	A	A		
	環境配慮	(1)省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされている。(F-e)	A	A		
	広報活動	(1)事業内容の告知・PRが適切に行われている。	A	A		
		(2)広報等の情報を適切に市へ報告をしている。	A	A		
	苦情等対応	(1)苦情、要望等に対して迅速かつ適切に対応している。	A	A		
		(2)苦情、要望等を整理し、遅滞なく市に報告している。	A	A		
事故等対応	(1)事故が起こった場合、迅速かつ適切に対応している。	A	A			
	(2)必要な損害賠償責任保険等の加入を行っている。	A	A			

評価項目	評価基準	自己評価	所管評価	備考 (※所管評価)	最終評価
2 運営水準に係る評価項目	利用者アンケート	(1)アンケート調査を実施し、その結果を速やかに市に報告している。	A	A	
		(2)アンケート調査結果を施設の利用、事業内容等に反映させている。	A	A	
	利用状況	(1)利用者数、利用率等は、適正な水準にある。	A	A	
	《2総括》	運営水準に関する評価【25項目】	A	A	
3 収支等	経理事務	(1)専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	A	A	
	予算執行	(1)収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	A	A	
	経費縮減	(1)経費が縮減され、又はその縮減に向けた努力を行っている。	A	A	
	使用料等	(1)使用料等の収納は適切に執行されている。	A	A	
	収支状況	(1)収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	A	A	
	《3総括》	収支等に関する評価【5項目】	A	A	
4 総合評価	「1実施水準」「2運営水準」「3収支等」の《総括》による総合評価	A	A		A
5 特記事項 (評価分析、 成果、課題等)	<p>(自己評価)</p> <p>前年度に引き続き新型コロナウイルス感染症が流行している中であったが、利用者の来館数は多く、利用者のために児童館としてできることを考え、代替事業を設けて取り組んできた。不特定多数が参加する可能性がある大型事業では、事前受付を実施し定員を設けた。密にならないように、複数のあそびコーナーを用意し、館庭で行うなどの感染症対策を講じ実施した。他の事業にも多くの参加者が集まり、その都度、感染症対策を講じ、少しでも楽しんでもらえるような事業を実施してきた。感染症対策に力を入れて、感染者を出さず実施できた。</p> <p>今年度、小学校高学年の利用が多くあり、ゲームでの対戦や身体を動かす遊びなど、異年齢との交流が増えてきている。子どもが自ら集団遊びを企画し、ポスターを作り、参加者を集め、男女学年問わず遊ぶ姿が見られた。その中には、学童クラブの児童も含まれており、児童館と学童クラブが併設であるからこそできた。</p> <p>館庭のすべり台やその他の児童館の利用について、子どもと共に会議(子ども会議)を開き改善点や今後の対策を議論した。子ども自身が児童館を利用するにあたって、遊具の使い方などを考えるきっかけとなった。</p> <p>多くの遊具や書籍を購入し、新しいものを取り入れたことで、新規の方の来館にも繋げることができた。種類が豊富であることや、きれいな遊具、書籍は利用者にも好評である。</p> <p>幼児事業のニーズも高まりつつある中で、週末の土・日・祝日の午前中に児童館で、親子・家族がふれあい交流する場を提供し、ゆったり過ごせる場所があることを知っていただくきっかけとしての事業であるファミリーDAYには、父親を含め、家族での参加が増加し、事業を通じて固定の幼児親子の来館が増加した。また、感染状況に応じ、行うことが困難な事業は遊具開放DAYに変更するなど、事業をできる限り実施することで幼児親子の居場所づくりにも力を入れた。</p>		<p>(所管評価)</p> <p>新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策に力を入れて事業を実施した。すべての事業を中止するのではなく、代替事業の検討や密を防ぐために開催場所を変更する等、事業の制限がある中でも利用者が楽しめるように工夫して実施した点について評価できる。</p> <p>また、利用者アンケートでは回収率を上げるために今年度から小学生も対象に含め、利用者の意見を積極的に取り入れようとする姿勢がみられた。今後も利用者のニーズを事業内容等に反映させていってほしい。</p> <p>今年度より二小コミュニティ・スクールに参加し、学校や保育園等、関係団体との情報交換・連絡調整に力を入れた。市への情報共有や報告も迅速に行われており、連絡体制に対して特に高く評価できる。</p> <p>日頃から来館者の声に耳を傾け、悩み相談にも親身に寄り添っている様子うかがえる。来館者の年齢層も広く、乳幼児親子から学生まで幅広い世代にとって過ごしやすい環境づくりができていていると感じる。今後も地域の居場所となるよう引き続き運営してほしい。</p>		
	<p>(最終評価)</p> <p>新型コロナウイルス感染症対策に配慮しながらも、代替事業の検討や開催場所の変更等により、事業の実施に向けて工夫をしている点については評価できる。</p> <p>また、利用者アンケートの対象者を広げ、事業の改善に積極的に取り組んでいる点や新たにコミュニティ・スクールに参加し、関係団体との情報共有や連絡調整を行い、地域との連携を実施している点も評価できる。</p> <p>おおむね協定書を遵守した事業運営ができていることから、最終評価は「A」とした。</p>				

※各評価項目において、S評価及びB又はC評価とした場合、その理由を特記事項欄等に必ず記入してください。

※指定管理者の自己評価と、所管部署の所管評価が異なる場合は、その理由を特記事項欄等に必ず記入してください。

指定管理業務総括評価書（令和3年度）

施設名	田園クラブ
指定管理者名	特定非営利活動法人 ワーカーズコープ
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日

※(記入者)自己評価…指定管理者 所管評価…子ども育成課 最終評価…福生市行政改革推進本部

評価項目	評価基準	自己評価	所管評価	備考 (※所管評価)	最終評価
1 実施水準に係る評価項目	人員体制	(1)業務基準に即し、人員を過不足なく配置している。	A	A	
		(2)必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	A	A	
		(3)計画的に研修等を実施している。	A	A	
		(4)業務の執行体制が、明確に定められている。	A	A	
	外部委託	(1)協定書等に基づき適切な委託契約が行われている。	A	A	
		(2)外部委託事業者に対して法令、協定書等を遵守させている。	A	A	
	法令等遵守	(1)法令、条例等に基づき、必要な点検、報告等を行っている。	A	A	
	個人情報保護	(1)個人情報保護に関する規程が整備されている。	A	A	
		(2)個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	A	A	
	情報公開	(1)協定書等に従い、情報を適切に管理している。	A	A	
	管理記録	(1)業務日誌等を適切に整備、保管している。	A	A	
		(2)点検、修繕等の履歴が適切に記録・保管されている。	A	A	
	連絡調整	(1)協定書等に従い、各種報告書を遅滞なく市に提出している。	A	A	
		(2)市、関係団体等との連絡調整を適切に行っている。	A	A	
	緊急対応	(1)事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。	A	A	
		(2)定期的に避難訓練等が実施されている。	A	S	避難訓練実施後に都度児童へ改善点を伝えており、次の実施時には改善されている。
		(3)緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告を行っている。	A	A	
		(4)避難通路には障害物が置かれていない。	A	A	
		(5)加入しなければならない保険に加入している。	A	A	
		(6)マニュアルが整備されている。	A	A	
《1総括》	実施水準に関する評価【20項目】	A	A		A
2 運営水準に係る評価項目	施設管理	(1)協定書等に従い、開所日、開所時間等を遵守している。	A	A	
		(2)事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。	A	A	
	利用者対応	(1)受付、案内等を迅速かつ適切に行っている。	A	A	
		(2)利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。	A	A	
		(3)言葉遣い、態度、服装等の接遇について適切である。	A	A	
		(4)利用者の平等な利用が確保されている。	A	A	
	事業運営	(1)年間計画書に即し、事業を実施している。	A	A	
		(2)業務内容は利用者・地域ニーズが反映されている。	A	A	
		(3)業務内容がサービス水準の向上に寄与している。	A	A	
		(4)業務の充実に向けて、内容を工夫している。	A	A	
	維持管理	(1)仕様書等に従い、清掃、警備、衛生管理を適切に行っている。	A	A	
		(2)仕様書等に従い、施設・設備の保守管理を適切に行っている。	A	A	
		(3)備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。	A	A	
		(4)協定書等に従い、適切に修繕を行い、市に報告している。	A	A	
		(5)修繕台帳が整備されている。	A	A	
	環境配慮	(1)省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされている。(F-e)	A	A	
	広報活動	(1)事業内容の告知・PRが適切に行われている。	A	A	
		(2)広報等の情報を適切に市へ報告をしている。	A	A	
	苦情等対応	(1)苦情、要望等に対して迅速かつ適切に対応している。	A	A	
		(2)苦情、要望等を整理し、遅滞なく市に報告している。	A	A	
事故等対応	(1)事故が起こった場合、迅速にかつ適切に対応している。	A	A		
	(2)必要な損害賠償責任保険等の加入を行っている。	A	A		

評価項目	評価基準	自己評価	所管評価	備考 (※所管評価)	最終評価	
2 運営水準に係る評価項目	利用者アンケート	(1)アンケート調査を実施し、その結果を速やかに市に報告している。	A	A		
		(2)アンケート調査結果を施設の利用、事業内容等に反映させている。	A	A		
	利用状況	(1)利用者数、利用率等は、適正な水準にある。	A	A		
	《2総括》	運営水準に関する評価【25項目】	A	A		A
3 収支等	経理事務	(1)専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	A	A		
	予算執行	(1)収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	A	A		
	経費縮減	(1)経費が縮減され、又はその縮減に向けた努力を行っている。	A	A		
	使用料等	(1)使用料等の収納は適切に執行されている。	A	A		
	収支状況	(1)収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	A	A		
	《3総括》	収支等に関する評価【5項目】	A	A		A
4 総合評価	「1実施水準」「2運営水準」「3収支等」の《総括》による総合評価	A	A		A	
5 特記事項 (評価分析、 成果、課題等)	<p>(自己評価)</p> <p>日常の様子では、「帰りの会」や一ヶ月に一度行う「学童子ども会議」等で、学童のルールやイベントの内容を、子ども達主体で話し合い、おもちゃや書籍の購入に関しても、その場で積極的に意見を出してもらった。それにより子ども達の意向を反映することができた。</p> <p>コロナ禍で密を避ける為、学習とおやつ時間に、学年で部屋を分け、席も固定して座った。また、黙食、マスク着用も繰り返し注意を促し、感染症対策に取り組んだ。</p> <p>事業に関しては、コロナ禍ということで、家族でバーベキューをするデイキャンプや、町内の家を仮装して訪問するハロウィンパレード、3月後半に行れる卒所遠足等、大型事業は中止せざるを得なかった。それで子ども達に人気のマンカラ大会や、読み聞かせや工作などを増やし、子ども達に学童での時間を楽しんでもらえるように工夫した。</p> <p>館庭や児童館内の見守りは、児童館職員と協力して行った。また、事故や怪我が起こる前の声掛けを徹底し、それが大きなトラブルを未然に防ぐ結果につながった。</p> <p>学童クラブ職員は児童館職員と密に情報を交換し、また保護者や関係団体と情報を共有して、それぞれの子ども達が抱える問題に向き合い、寄り添う体制を整えた。</p>		<p>(所管評価)</p> <p>「帰りの会」や「学童子ども会議」等を実施することで、子ども達の要望をきちんと把握し、対応することができている。</p> <p>学習やおやつ時間には、学年ごとに部屋を分けるなど、感染者が増えないよう対策に取り組んだ。</p> <p>大型事業については、感染対策のため中止をしたが、その代わりに感染対策がきちんと行える工作や読み聞かせに変更するなど、工夫を行って事業を実施している。</p> <p>児童館職員や保護者、関係団体と情報共有を密に行うことで、子ども達に寄り添い、こまやかに対応することができている。それにより、子ども達の抱える問題に向き合うことができている点が評価できる。今後も密に情報共有を行い、子ども達に寄り添う体制をさらに強化してほしい。</p> <p>避難訓練実施後に、児童へ次回へ向けた改善点を伝えており、次の避難訓練実施時に改善されている。児童へきちんと指導している点は評価できる。</p>			
	<p>(最終評価)</p> <p>新型コロナウイルス感染症対策を実施しながらの事業実施や子ども達の要望を吸い上げるための対応を行っている点は評価できる。</p> <p>また、避難訓練時の改善点について、子ども達に浸透するように情報共有を行い、それが実際に改善されるように指導ができている点も評価できる。</p> <p>おおむね協定書を遵守した事業運営ができていることから、最終評価は「A」とした。</p>					

※各評価項目において、S評価及びB又はC評価とした場合、その理由を特記事項欄等に必ず記入してください。

※指定管理者の自己評価と、所管部署の所管評価が異なる場合は、その理由を特記事項欄等に必ず記入してください。

指定管理業務総括評価書（令和3年度）

施設名	武蔵野台クラブ・第2武蔵野台クラブ
指定管理者名	特定非営利活動法人 ワーカーズコープ
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日

※(記入者)自己評価…指定管理者 所管評価…子ども育成課 最終評価…福生市行政改革推進本部

評価項目	評価基準	自己評価	所管評価	備考 (※所管評価)	最終評価	
1 実施水準に係る評価項目	人員体制	(1)業務基準に即し、人員を過不足なく配置している。	A	A		
		(2)必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	A	A		
		(3)計画的に研修等を実施している。	A	A		
		(4)業務の執行体制が、明確に定められている。	A	A		
	外部委託	(1)協定書等に基づき適切な委託契約が行われている。	A	A		
		(2)外部委託事業者に対して法令、協定書等を遵守させている。	A	A		
	法令等遵守	(1)法令、条例等に基づき、必要な点検、報告等を行っている。	A	A		
	個人情報保護	(1)個人情報保護に関する規程が整備されている。	A	A		
		(2)個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	A	A		
	情報公開	(1)協定書等に従い、情報を適切に管理している。	A	A		
	管理記録	(1)業務日誌等を適切に整備、保管している。	A	S	児童一人一人の日々の様子を業務日誌に細かく記載し、職員間で情報共有している。	
		(2)点検、修繕等の履歴が適切に記録・保管されている。	A	A		
	連絡調整	(1)協定書等に従い、各種報告書を遅滞なく市に提出している。	A	A		
		(2)市、関係団体等との連絡調整を適切に行っている。	A	A		
	緊急対応	(1)事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。	A	A		
		(2)定期的に避難訓練等が実施されている。	A	A		
		(3)緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告を行っている。	A	A		
		(4)避難通路には障害物が置かれていない。	A	A		
		(5)加入しなければならない保険に加入している。	A	A		
		(6)マニュアルが整備されている。	A	A		
	《1総括》	実施水準に関する評価【20項目】	A	A		A
2 運営水準に係る評価項目	施設管理	(1)協定書等に従い、開所日、開所時間等を遵守している。	A	A		
		(2)事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。	A	A		
	利用者対応	(1)受付、案内等を迅速かつ適切に行っている。	A	A		
		(2)利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。	A	A		
		(3)言葉遣い、態度、服装等の接遇について適切である。	A	A		
		(4)利用者の平等な利用が確保されている。	A	A		
	事業運営	(1)年間計画書に即し、事業を実施している。	A	A		
		(2)業務内容は利用者・地域ニーズが反映されている。	A	A		
		(3)業務内容がサービス水準の向上に寄与している。	A	A		
		(4)業務の充実に向けて、内容を工夫している。	A	A		
	維持管理	(1)仕様書等に従い、清掃、警備、衛生管理を適切に行っている。	A	A		
		(2)仕様書等に従い、施設・設備の保守管理を適切に行っている。	A	A		
		(3)備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。	A	A		
		(4)協定書等に従い、適切に修繕を行い、市に報告している。	A	A		
		(5)修繕台帳が整備されている。	A	A		
	環境配慮	(1)省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされている。(F-e)	A	A		
	広報活動	(1)事業内容の告知・PRが適切に行われている。	A	A		
		(2)広報等の情報を適切に市へ報告をしている。	A	A		
	苦情等対応	(1)苦情、要望等に対して迅速かつ適切に対応している。	A	A		
		(2)苦情、要望等を整理し、遅滞なく市に報告している。	A	A		
	事故等対応	(1)事故が起こった場合、迅速かつ適切に対応している。	A	A		
(2)必要な損害賠償責任保険等の加入を行っている。		A	A			

評価項目	評価基準	自己評価	所管評価	備考 (※所管評価)	最終評価	
2 運営水準に係る評価項目	利用者アンケート	(1)アンケート調査を実施し、その結果を速やかに市に報告している。	A	A		
		(2)アンケート調査結果を施設の利用、事業内容等に反映させている。	A	A		
	利用状況	(1)利用者数、利用率等は、適正な水準にある。	A	A		
	《2総括》	運営水準に関する評価【25項目】	A	A		A
3 収支等	経理事務	(1)専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	A	A		
	予算執行	(1)収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	A	A		
	経費縮減	(1)経費が縮減され、又はその縮減に向けた努力を行っている。	A	A		
	使用料等	(1)使用料等の収納は適切に執行されている。	A	A		
	収支状況	(1)収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	A	A		
	《3総括》	収支等に関する評価【5項目】	A	A		A
4 総合評価	「1実施水準」「2運営水準」「3収支等」の《総括》による総合評価	A	A		A	
5 特記事項 (評価分析、 成果、課題等)	<p>(自己評価)</p> <p>令和3年度も新型コロナウイルスの猛威の最中であったが、学童クラブで行う事の出来る感染症対策を職員や子どもたちで日々話し合った。新たに3面のアクリル板を購入し、室内遊びの際に机を使用して密になることのないようにする等の感染症対策の強化に努めた。まん延防止等重点措置が発令されている期間には、保護者と子どもの理解の元、おやつを持ち帰りを実施し、学童クラブ内での感染拡大を防いだ。行事の実施については、職員間で検討を重ね、昨年度は子どものみで行ったクリスマス会をクラスを分けて行う事で保護者も参加可能な親子クリスマス会として行うことが出来た。参加人数の多い1組は児童館の遊戯室を借りて行き、十分なスペースを確保した。後日、保護者からお迎え時や連絡帳にてお礼の言葉もあったため、保護者の参加できる行事は今後も重要視して実施していく。</p> <p>今年度も子どもたちの意見を元に書籍や遊具を購入した。新たに取り入れたものがあることで、子どもたちもより分散して遊ぶようになった。また、他学年とも遊びの輪が広がる様子が見られ、学童クラブ内での交友関係の広がりに繋がった。感染症対策のため、遊びの制限も多くあったが子どもたちで話し合いをして揉め事が起きないようにする姿が見られ、子どもたちの主体性を育むきっかけとなった。</p>		<p>(所管評価)</p> <p>新型コロナウイルス感染症の感染が拡大する中、感染防止対策を職員間で検討し実施することで、在籍児童数が多いクラブで陽性者が発生した場合でも、濃厚接触者なしの育成ができていた。前年度中止を余儀なくされた事業については、職員間で感染防止対策を検討し、制限があっても子ども達が楽しめるように事業を工夫した。お迎え時や個人面談等、保護者との会話を大切にし、宿題の時間を設ける等、保護者からの要望を積極的に日々の育成に取り入れた。臨時休所の際にも保護者に対しての説明を丁寧に行い、トラブルなく対応していた。子ども達だけでなく保護者との信頼関係を築き上げている点について評価できる。また、業務日誌に学童在籍児童の日々の様子や子ども達から出た意見を細かく記載していた。日々子ども達一人一人と向き合い、子ども達の声や事業に取り入れる様子がみられ高く評価できる。緊急時の保護者への連絡や市への報告も迅速である。今後も必要に応じて小学校や教育相談室等の関係団体と情報を共有し、引き続き子ども達を見守ってほしい。</p>			
	<p>(最終評価)</p> <p>新型コロナウイルス感染症対策を行い、特に濃厚接触者を出さない様に工夫をしている点については評価できる。また、保護者とのコミュニケーションを大切にし、保護者の要望を事業に取り入れている点や業務日誌へ子ども達の様子や意見を記録し、改善に向けた取組を行っている点も評価できる。おおむね協定書を遵守した事業運営ができていることから、最終評価は「A」とした。</p>					

※各評価項目において、S評価及びB又はC評価とした場合、その理由を特記事項欄等に必ず記入してください。

※指定管理者の自己評価と、所管部署の所管評価が異なる場合は、その理由を特記事項欄等に必ず記入してください。

指定管理業務総括評価書（令和3年度）

施設名	熊川クラブ
指定管理者名	特定非営利活動法人 ワーカーズコープ
指定期間	平成29年4月1日～ 令和4年3月31日

※(記入者)自己評価…指定管理者 所管評価…子ども育成課 最終評価…福生市行政改革推進本部

評価項目	評価基準	自己評価	所管評価	備考 (※所管評価)	最終評価	
1 実施水準に係る評価項目	人員体制	(1)業務基準に即し、人員を過不足なく配置している。	A	A		
		(2)必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	A	A		
		(3)計画的に研修等を実施している。	A	A		
		(4)業務の執行体制が、明確に定められている。	A	A		
	外部委託	(1)協定書等に基づき適切な委託契約が行われている。	A	A		
		(2)外部委託事業者に対して法令、協定書等を遵守させている。	A	A		
	法令等遵守	(1)法令、条例等に基づき、必要な点検、報告等を行っている。	A	A		
	個人情報保護	(1)個人情報保護に関する規程が整備されている。	A	A		
		(2)個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	A	A		
	情報公開	(1)協定書等に従い、情報を適切に管理している。	A	A		
	管理記録	(1)業務日誌等を適切に整備、保管している。	A	A		
		(2)点検、修繕等の履歴が適切に記録・保管されている。	A	A		
	連絡調整	(1)協定書等に従い、各種報告書を遅滞なく市に提出している。	A	A		
		(2)市、関係団体等との連絡調整を適切に行っている。	A	A		
	緊急対応	(1)事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。	A	A		
		(2)定期的に避難訓練等が実施されている。	A	A		
		(3)緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告を行っている。	A	A		
		(4)避難通路には障害物が置かれていない。	A	A		
		(5)加入しなければならない保険に加入している。	A	A		
		(6)マニュアルが整備されている。	A	A		
	《1総括》	実施水準に関する評価【20項目】	A	A		A
2 運営水準に係る評価項目	施設管理	(1)協定書等に従い、開所日、開所時間等を遵守している。	A	A		
		(2)事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。	A	A		
	利用者対応	(1)受付、案内等を迅速かつ適切に行っている。	A	A		
		(2)利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。	A	A		
		(3)言葉遣い、態度、服装等の接遇について適切である。	A	A		
		(4)利用者の平等な利用が確保されている。	A	A		
	事業運営	(1)年間計画書に即し、事業を実施している。	A	A		
		(2)業務内容は利用者・地域ニーズが反映されている。	A	A		
		(3)業務内容がサービス水準の向上に寄与している。	A	A		
		(4)業務の充実に向けて、内容を工夫している。	A	S	感染対策を行いながらも子ども達が楽しめる事業を工夫して実施した。	
	維持管理	(1)仕様書等に従い、清掃、警備、衛生管理を適切に行っている。	A	A		
		(2)仕様書等に従い、施設・設備の保守管理を適切に行っている。	A	A		
		(3)備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。	A	A		
		(4)協定書等に従い、適切に修繕を行い、市に報告している。	A	A		
		(5)修繕台帳が整備されている。	A	A		
	環境配慮	(1)省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされている。(F-e)	A	A		
	広報活動	(1)事業内容の告知・PRが適切に行われている。	A	A		
		(2)広報等の情報を適切に市へ報告をしている。	A	A		
	苦情等対応	(1)苦情、要望等に対して迅速かつ適切に対応している。	A	A		
		(2)苦情、要望等を整理し、遅滞なく市に報告している。	A	A		
	事故等対応	(1)事故が起こった場合、迅速かつ適切に対応している。	A	A		
(2)必要な損害賠償責任保険等の加入を行っている。		A	A			

評価項目	評価基準	自己評価	所管評価	備考 (※所管評価)	最終評価	
2 運営水準に係る評価項目	利用者アンケート	(1)アンケート調査を実施し、その結果を速やかに市に報告している。	A	A		
		(2)アンケート調査結果を施設の利用、事業内容等に反映させている。	A	A		
	利用状況	(1)利用者数、利用率等は、適正な水準にある。	A	A		
	《2総括》	運営水準に関する評価【25項目】	A	A		A
3 収支等	経理事務	(1)専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	A	A		
	予算執行	(1)収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	A	A		
	経費縮減	(1)経費が縮減され、又はその縮減に向けた努力を行っている。	A	A		
	使用料等	(1)使用料等の収納は適切に執行されている。	A	A		
	収支状況	(1)収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	A	A		
	《3総括》	収支等に関する評価【5項目】	A	A		A
4 総合評価	「1実施水準」「2運営水準」「3収支等」の《総括》による総合評価	A	A		A	
5 特記事項 (評価分析、 成果、課題等)	<p>(自己評価)</p> <p>新型コロナウイルス感染症が小学生まで広がり、より直接的に影響が及び緊張感が増した1年だった。ただ前年度よりマスク着用、黙食などの感染対策について、日頃から子ども達と共有し心掛けてきた結果、ほぼ定着し安全な育成ができた。</p> <p>これまでコロナ禍になってもできることを考え事業などを行ってきたが、今年度、お泊り会に代わるものとして実施した「キャンドルと花火の夕べ」は館庭に描いたキャンドルの光のメッセージと打ち上げ花火を都営熊川アパート23号棟の方もベランダから共に楽しめる形にし、地域との協同に繋がった。また子ども主体の活動にも力を入れ、夏祭りやお楽しみ会などの運営、遊びのルールや新しいおもちゃなどについて話し合う子ども会議の開催以外にも、ゲームや工作コーナーを子どもたちが担当して行う児童館事業のプチ秋まつりにも有志が参加し、歌の発表などを行った。その他にも初めての試みとして新聞作りに取り組んだ。保護者や近隣の保育園へ配布し子ども目線からの発信を行い、学童の活動を知ってもらおうきっかけにもなった。</p> <p>遊びの選択肢の拡大を目指す中、書籍の充実も図り、中央図書館からの団体貸し出しを年3回利用した。毎回子ども達も楽しみにして、本への興味の高まりを徐々に感じる事ができた。様々な制約がある日常ではあったが、その中でより豊かに過ごすためにチャレンジできた1年だった。また、学童という狭い社会の中で起こりうる友達関係のトラブルが多く見られた。その都度丁寧に話を聞き対応しつつも、時には子ども同士で解決していけるよう促した。保護者とも状況を共有したり悩みを聞くなどし、お互いの理解を深め、子どもの成長を見守った。</p>		<p>(所管評価)</p> <p>前年度に引き続き新型コロナウイルス感染症の感染拡大が続いたが、日頃から子ども達への声かけと感染対策に力を入れたことで、陽性者が発生しても濃厚接触者を出さない育成ができていた。</p> <p>日々の育成については、密を防ぐために個人で取り組む工作事業を増やしたり、おやつ充実のためにおやつアンケートを実施したりと、事業等が制限されている中で子どもたちが楽しめるよう工夫して育成していた。</p> <p>また、学童でのルールを検討する際や新たに遊具を購入する際には子ども達主体で話し合う時間をつくり、日頃から子ども達の考えを尊重している様子が見える。</p> <p>子ども同士のトラブルが起きた際も保護者への連絡と市への報告を迅速かつ適切に行っており、緊急時の対応について総じて評価できる。</p> <p>悩みを抱える保護者に対しても、不安を汲み取り情報を共有するなど、信頼関係を築き上げている。引き続き子ども達だけでなく保護者にとっても心の拠り所である学童クラブとして運営して欲しい。</p>			
	<p>(最終評価)</p> <p>新型コロナウイルス感染症対策を徹底し、特に濃厚接触者を出さない様に工夫をしている点については評価できる。</p> <p>また、遊具購入の際、子供たち同士で話し合いながら検討していく取組を行っている点や子ども同士のトラブルについても情報共有を市や保護者に早急に行っており、良好な関係性の構築にも努めている点も評価できる。</p> <p>おおむね協定書を遵守した事業運営ができていることから、最終評価は「A」とした。</p>					

※各評価項目において、S評価及びB又はC評価とした場合、その理由を特記事項欄等に必ず記入してください。

※指定管理者の自己評価と、所管部署の所管評価が異なる場合は、その理由を特記事項欄等に必ず記入してください。

指定管理業務総括評価書（令和3年度）

施設名	福生市民会館
指定管理者名	株式会社コンベンションリンクージ
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日

※(記入者)自己評価…指定管理者 所管評価…公民館 最終評価…福生市行政改革推進本部

評価項目	評価基準	自己評価	所管評価	備考 (※所管評価)	最終評価	
1 実施水準に係る評価項目	人員体制	(1)業務基準に即し、人員を過不足なく配置している。	A	A		
		(2)必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	A	A		
		(3)計画的に研修等を実施している。	A	A		
		(4)業務の執行体制が、明確に定められている。	A	A		
	外部委託	(1)協定書等に基づき適切な委託契約が行われている。	A	A		
		(2)外部委託事業者に対して法令、協定書等を遵守させている。	A	A		
	法令等遵守	(1)法令、条例等に基づき、必要な点検、報告等を行っている。	A	A		
	個人情報保護	(1)個人情報保護に関する規程が整備されている。	A	A		
		(2)個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	A	A		
	情報公開	(1)協定書等に従い、情報を適切に管理している。	A	A		
	管理記録	(1)業務日誌等を適切に整備、保管している。	A	A		
		(2)点検、修繕等の履歴が適切に記録・保管されている。	A	A		
	連絡調整	(1)協定書等に従い、各種報告書を遅滞なく市に提出している。	A	A		
		(2)市、関係団体等との連絡調整を適切に行っている。	A	B	修繕実施の際、事前の相談や進捗状況報告が度々なかった。	
	緊急対応	(1)事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。	A	A		
		(2)定期的に避難訓練等が実施されている。	A	A		
		(3)緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告を行っている。	A	A		
		(4)避難通路には障害物が置かれていない。	A	A		
		(5)加入しなければならない保険に加入している。	A	A		
		(6)マニュアルが整備されている。	A	A		
《1総括》	実施水準に関する評価【20項目】	A	A		A	
2 運営水準に係る評価項目	施設管理	(1)協定書等に従い、開所日、開所時間等を遵守している。	A	A		
		(2)事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。	A	A		
	利用者対応	(1)受付、案内等を迅速かつ適切に行っている。	A	A		
		(2)利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。	A	A		
		(3)言葉遣い、態度、服装等の接遇について適切である。	A	A		
		(4)利用者の平等な利用が確保されている。	A	A		
	事業運営	(1)年間計画書に即し、事業を実施している。	A	A		
		(2)業務内容は利用者・地域ニーズが反映されている。	A	A		
		(3)業務内容がサービス水準の向上に寄与している。	A	A		
		(4)業務の充実に向けて、内容を工夫している。	A	A		
	維持管理	(1)仕様書等に従い、清掃、警備、衛生管理を適切に行っている。	A	A		
		(2)仕様書等に従い、施設・設備の保守管理を適切に行っている。	A	A		
		(3)備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。	A	A		
		(4)協定書等に従い、適切に修繕を行い、市に報告している。	A	A		
		(5)修繕台帳が整備されている。	A	A		
	環境配慮	(1)省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされている。(F-e)	A	A		
	広報活動	(1)事業内容の告知・PRが適切に行われている。	A	B	事業内容のPRの際、様々な情報に誤りが多く、その都度、情報の訂正を依頼した。	
		(2)広報等の情報を適切に市へ報告をしている。	A	A		
	苦情等対応	(1)苦情、要望等に対して迅速かつ適切に対応している。	A	A		
		(2)苦情、要望等を整理し、遅滞なく市に報告している。	A	A		
事故等対応	(1)事故が起こった場合、迅速かつ適切に対応している。	A	A			
	(2)必要な損害賠償責任保険等の加入を行っている。	A	A			

評価項目	評価基準	自己評価	所管評価	備考 (※所管評価)	最終評価	
2 運営水準に係る評価項目	利用者アンケート	(1)アンケート調査を実施し、その結果を速やかに市に報告している。	A	A		
		(2)アンケート調査結果を施設の利用、事業内容等に反映させている。	A	A		
	利用状況	(1)利用者数、利用率等は、適正な水準にある。	A	A		
	《2総括》	運営水準に関する評価【25項目】	A	A		A
3 収支等	経理事務	(1)専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	A	A		
	予算執行	(1)収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	A	A		
	経費縮減	(1)経費が縮減され、又はその縮減に向けた努力を行っている。	A	A		
	使用料等	(1)使用料等の収納は適切に執行されている。	A	A		
	収支状況	(1)収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	A	A		
	《3総括》	収支等に関する評価【5項目】	A	A		A
4 総合評価	「1実施水準」「2運営水準」「3収支等」の《総括》による総合評価	A	A		A	
5 特記事項 (評価分析、 成果、課題等)	<p>(自己評価)</p> <p>1) 「1 実施水準に係る評価項目」について 指定管理3年目として関係法令をはじめ「福生市民会館管理運営業務基準」や、前年に続き新型コロナウイルス対策を徹底し、公平公正で安心安全な管理運営を行った。また前年の課題でもあった副責任者の不在期間の発生や利用者との調整不足や本社との連携不足については、常に情報に漏れの無いように職員全員、本社間との連携、報・連・相を毎日の習慣として徹底して行い、利用者に対して常に適切な情報提供を行うように努めた。</p> <p>2) 「2 運営水準に係る評価項目」について 令和3年度も前年に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた運営となったが、利用者目線に立ったホスピタリティの向上を最優先して満足度向上に努めた。 維持管理業務においては、清掃、舞台、設備担当者との連携を密にして、不具合の早期発見と迅速な対応を行った。 事業運営についても、新型コロナウイルスの影響もあったが、幅広い年代層に向けた公演や夏休み期間中にこどもを対象としたワークショップ、子育て世代を対象としたリトミックコンサート等、好評を得た。</p> <p>3) 「3 収支等」について 臨時休館や時短開館等、新型コロナウイルスの影響もあったが、利用料金収入、主催事業収入を大幅に増やし、光熱費中心に経費を削減した。</p>		<p>(所管評価)</p> <p>令和3年度は、前年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響による臨時休館、時短開館等、厳しい環境であったが、随時、市と協議・情報共有を図り、利用料金の還付等、柔軟な対応を行った。 施設の管理においては、市とともに新型コロナウイルス感染防止対策の徹底を図るとともに、指定管理委託料を活用して修繕を行い、利用者の安全と快適な利用環境の確保に努めた。 今後の課題として、長引く新型コロナウイルス感染症拡大の影響下においても、引き続き、利用者との信頼関係の構築を図り、新規利用団体の開拓を図りたい。また、老朽化が著しい市民会館において、随時修繕を行うなど施設維持管理を継続し、施設の延命化に努めて頂きたい。 さらに、令和4年度も、新型コロナウイルスの感染防止対策に努め、利用者の安全、安心の確保と同時に、利用者の利便性や満足度の向上を図りたい。</p>			
	<p>(最終評価)</p> <p>令和2年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響による対応を行い、市と情報共有を図りながら事業実施・施設管理を行っている点については評価できる。また、令和2年度の課題について改善を行っている点や利用者の安全等を確保するための修繕を行っている点も評価できる。 なお、新たに令和3年度に発生した修繕の事前相談や事業情報の誤りについては改善を図りたい。特に、利用者との信頼構築のためにも、事業周知については正確な情報発信に努められたい。 おおむね協定書を遵守した事業運営ができていることから、最終評価は「A」とした。</p>					

※各評価項目において、S評価及びB又はC評価とした場合、その理由を特記事項欄等に必ず記入してください。

※指定管理者の自己評価と、所管部署の所管評価が異なる場合は、その理由を特記事項欄等に必ず記入してください。

指定管理業務総括評価書（令和3年度）

施設名	扶桑会館
指定管理者名	福生市商工会
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日

※(記入者)自己評価…指定管理者 所管評価…生涯学習推進課 最終評価…福生市行政改革推進本部

評価項目	評価基準	自己評価	所管評価	備考 (※所管評価)	最終評価
1 実施水準に係る評価項目	人員体制	(1)業務基準に即し、人員を過不足なく配置している。	A	A	
		(2)必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。	A	A	
		(3)計画的に研修等を実施している。	A	A	
		(4)業務の執行体制が、明確に定められている。	A	A	
	外部委託	(1)協定書等に基づき適切な委託契約が行われている。	A	A	
		(2)外部委託事業者に対して法令、協定書等を遵守させている。	A	A	
	法令等遵守	(1)法令、条例等に基づき、必要な点検、報告等を行っている。	A	A	
	個人情報保護	(1)個人情報保護に関する規程が整備されている。	A	A	
		(2)個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	A	A	
	情報公開	(1)協定書等に従い、情報を適切に管理している。	A	A	
	管理記録	(1)業務日誌等を適切に整備、保管している。	A	A	
		(2)点検、修繕等の履歴が適切に記録・保管されている。	A	A	
	連絡調整	(1)協定書等に従い、各種報告書を遅滞なく市に提出している。	A	A	
		(2)市、関係団体等との連絡調整を適切に行っている。	A	A	
	緊急対応	(1)事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されている。	A	A	
		(2)定期的に避難訓練等が実施されている。	A	A	
		(3)緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告を行っている。	A	A	
		(4)避難通路には障害物が置かれていない。	A	A	
		(5)加入しなければならない保険に加入している。	A	A	
		(6)マニュアルが整備されている。	A	A	
	《1総括》	実施水準に関する評価【20項目】	A	A	
2 運営水準に係る評価項目	施設管理	(1)協定書等に従い、開所日、開所時間等を遵守している。	A	A	
		(2)事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。	A	A	
	利用者対応	(1)受付、案内等を迅速かつ適切に行っている。	A	A	
		(2)利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。	A	A	
		(3)言葉遣い、態度、服装等の接遇について適切である。	A	A	
		(4)利用者の平等な利用が確保されている。	A	A	
	事業運営	(1)年間計画書に即し、事業を実施している。	A	A	
		(2)業務内容は利用者・地域ニーズが反映されている。	A	A	
		(3)業務内容がサービス水準の向上に寄与している。	A	A	
		(4)業務の充実に向けて、内容を工夫している。	A	A	
	維持管理	(1)仕様書等に従い、清掃、警備、衛生管理を適切に行っている。	A	A	
		(2)仕様書等に従い、施設・設備の保守管理を適切に行っている。	A	A	
		(3)備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。	A	A	
		(4)協定書等に従い、適切に修繕を行い、市に報告している。	A	A	
		(5)修繕台帳が整備されている。	A	A	
	環境配慮	(1)省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされている。(F-e)	A	A	
	広報活動	(1)事業内容の告知・PRが適切に行われている。	A	A	
		(2)広報等の情報を適切に市へ報告をしている。	A	A	
	苦情等対応	(1)苦情、要望等に対して迅速かつ適切に対応している。	A	A	
		(2)苦情、要望等を整理し、遅滞なく市に報告している。	A	A	
	事故等対応	(1)事故が起こった場合、迅速かつ適切に対応している。	A	A	
(2)必要な損害賠償責任保険等の加入を行っている。		A	A		

評価項目	評価基準	自己評価	所管評価	備考 (※所管評価)	最終評価	
2 運営水準に係る評価項目	利用者アンケート	(1)アンケート調査を実施し、その結果を速やかに市に報告している。	A	A		
		(2)アンケート調査結果を施設の利用、事業内容等に反映させている。	A	A		
	利用状況	(1)利用者数、利用率等は、適正な水準にある。	A	A		
	《2総括》	運営水準に関する評価【25項目】	A	A		A
3 収支等	経理事務	(1)専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	A	A		
	予算執行	(1)収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	A	A		
	経費縮減	(1)経費が縮減され、又はその縮減に向けた努力を行っている。	A	A		
	使用料等	(1)使用料等の収納は適切に執行されている。	A	A		
	収支状況	(1)収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	A	A		
	《3総括》	収支等に関する評価【5項目】	A	A		A
4 総合評価	「1実施水準」「2運営水準」「3収支等」の《総括》による総合評価		A	A		A
5 特記事項 (評価分析、 成果、課題等)	<p>(自己評価)</p> <p>「実施水準」について概ね適切に管理できています。管理人が体調不良により人員が欠員になった際には、市及び管理業務委託業者と協議の上、適切な対応を実施いたしました。昨年度B評価だったものではなく、モニタリングの際にも確認をしていただきました。</p> <p>「運営水準」についても、概ね適切に管理できています。令和3年度も引続き新型コロナウイルス感染症による影響があり、開館時間の変更する時もありましたが、市と協議を行った上で、利用者への周知をはかり、適切に対応をいたしました。</p> <p>苦情等対応については、令和3年度についても特にありませんでした。また、利用時ごとにアンケートを記入してもらい、利用者の意見を吸いあげるようにしました。</p> <p>「収支等」については、月ごとに収支を把握し、予算との差異を見極め、適切に執行しました。</p> <p>上記のことから、総合的には、適切に管理できていると評価致します。</p>		<p>(所管評価)</p> <p>令和3年度も、新型コロナウイルス感染症の影響により、休館や開館時間の短縮等の対策を実施したが、利用者への丁寧な対応により大きな混乱もなく、施設の運営を行っていた。</p> <p>また、「地域会館における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」に沿った、適切な感染症対策を実施していた。</p> <p>「実施水準」については、全項目について求められた水準を概ね満たしている。</p> <p>「運営水準」については、アンケートの実施等で利用者のニーズを把握し、より良いサービスの提供に努め、求められた水準を概ね満たしている。</p> <p>「収支等」については、全体的には概ね妥当な内容であると評価できる。</p>			
	<p>(最終評価)</p> <p>新型コロナウイルス感染症対策を適切に実施するとともに、利用者に対し、休館や開館時間変更の案内等を丁寧に実施していた点は評価できる。また、利用者に対して、利用時ごとにアンケートによる意見吸い上げを行っている点も評価できる。</p> <p>おおむね協定書を遵守した事業運営ができていることから、最終評価は「A」とした。</p>					

※各評価項目において、S評価及びB又はC評価とした場合、その理由を特記事項欄等に必ず記入してください。

※指定管理者の自己評価と、所管部署の所管評価が異なる場合は、その理由を特記事項欄等に必ず記入してください。